平成29年度社員総会

日時：平成29年5月27日（土）
会場：栃木県総合文化センター　メインホール

公益社団法人
日本超音波医学会

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2-23-1
お茶の水センタービル6F
ＵＲＬ：http://www.jsum.or.jp
ＴＥＬ：03-6380-3711
ＦＡＸ：03-5297-3744
E-Mail：office@jsum.or.jp

公益社団法人日本超音波医学会
平成29年度社員総会次第

日時：平成29年5月27日（土）　12時20分～13時20分

会場：栃木県総合文化センター　1F「メインホール」（第1会場）

開会		理事長
議長選出		理事長
理事長挨拶		理事長
議題		
1．平成28年度事業報告	（資料1）	総務担当理事
2．平成28年度収支決算報告	（資料2）	財務担当理事
3．平成28年度収支決算監査報告	（資料3）	監　事
4．平成29年度事業計画書（報告）	（資料4）	総務担当理事
5．平成29年度収支予算書等（報告）	（資料5）	財務担当理事
6．会費滞納による会員資格喪失者	（資料6）	理事長
7．名誉・功労会員推薦	（資料7）	理事長
8．その他		理事長
議事録署名人の選出		議　長
閉会		議　長

平成28･29年度公益社団法人日本超音波医学会

役　員

（自 平成28年5月28日　　至 平成30年通常総会開催日）

理事長　工藤正俊
副理事長　椎名　毅　谷口信行
理　事　赤石　誠　秋山いわき　飯島尋子　尾辻　豊　金井　浩　菊池昭彦　工藤信樹　熊田　卓
鈴木眞一　住野泰清　立花克郎　千葉　裕　蜂屋弘之　廣岡芳樹　増山　理　森　秀明
山本一博
監　事　川内章裕　中谷　敏

代　議　員

（自 平成28年4月1日　　至 平成30年3月31日）

代議員　赤石　誠　赤坂和美　赤阪隆史　秋山いわき　浅沼俊彦　蘆田玲子　麻生和信　阿部康彦
飯島尋子　石井桂介　石川英樹　石津智子　伊集院裕康　市塚清健　市橋　光　伊藤隆英
伊藤　浩　伊藤安啓　乾　和郎　伊吹恵里　今井康晴　今井康陽　植木敏晴　上松正朗
内田政史　梅村晋一郎　浦岡佳子　麻植浩樹　大崎往夫　大槻克文　大手信之　大西哲存
大野栄三郎　岡　博子　小笠原正文　岡田一孝　岡田　孝　小形幸代　岡庭信司　小川眞広
尾辻　豊　小野尚文　尾本きよか　小柳正道　片桐　聡　金井　浩　金森　明　神山直久
亀田　徹　川合宏哉　川岸哲也　川崎雅規　川崎靖子　川嶋啓揮　川畑健一　菊池昭彦
岸野智則　木田光広　北野雅之　木原康樹　楠　信也　工藤信樹　工藤正俊　熊田　卓
黒肱敏彦　黒松亮子　桑田知之　合田亜希子　小林さゆき　小林功幸　紺野　啓　西條芳文
齊藤弥穂　坂田好美　坂田泰史　櫻井健一　左合治彦　佐々木勝己　笹沼英紀　椎名　毅
重田浩一朗　地挽隆夫　島野俊彰　島本佳寿広　志村浩己　下村壯治　杉本勝俊　鈴木眞一
鈴木真事　瀬尾由広　関口隆三　園山輝幸　高野真澄　宝田　明　田口孝典　武井康悦
竹川英宏　竹田欽一　多田俊史　立花克郎　田中伸明　田中秀和　田中宏和　田中　守
谷垣伸治　谷口信行　玉井秀幸　玉野正也　千葉　裕　戸原恵二　豊田　茂　内藤みわ
長井　裕　長川達哉　中河原浩史　中島一毅　中島美智子　仲田文造　中谷　敏　長沼裕子
中村武史　西岡利彦　西垣洋一　西上和宏　西川かおり　西村貴士　新田尚隆　沼田和司
野々垣浩二　橋本千樹　橋本　浩　長谷川潤一　長谷川英之　秦　幸吉　畠　二郎　秦　利之
蜂屋弘之　濱口浩敏　林　達也　原田昌彦　日浅陽一　平井都始子　平岡　淳　平野　豊
広岡昌史　廣岡芳樹　福田祥大　福原隆宏　藤井康友　藤本武利　藤本正夫　古川まどか
細川　忍　穂積健之　前田英明　正木　充　増崎英明　増山　理　松岡　隆　松原　浩
松村敬久　松本賢亮　松本直樹　真野敏昭　丸山紀史　水重克文　水関　清　南　康範
嶺　喜隆　三原修一　宮越　敬　宮坂陽子　村上　司　村田光繁　森　秀明　森川浩安
森島　勇　八木朋之　安　隆則　安田秀光　山口　匡　山崎延夫　山田　聡　山田博胤
山近史郎　山本一博　山本敏樹　湯淺敏典　湯田　聡　吉田　寛　脇　康治　和久井紀貴
和田誠司　和田靖明　渡部朋幸　渡邊博之

平成28･29年度日本超音波医学会
各種委員会等名簿

企画委員会(13名)
委員長　谷口信行
副委員長　椎名　毅
委　員　尾辻　豊　市塚清健　立花克郎　畠　二郎　安田秀光　尾本きよか　千葉　裕　小川眞広
赤石　誠　角田博子　長谷川英之

機器及び安全に関する委員会(20名)
委員長　秋山いわき
副委員長　菊池昭彦　工藤信樹
委　員　飯島尋子　石原　謙　市塚清健　梅村晋一郎　尾本きよか　桑田知之　近藤　隆　笹沼英紀
立花克郎　谷口信行　内藤みわ　中谷　敏　名取道也　野村英之　山川　誠　山口　匡
委員･幹事　新田尚隆

編集委員会(22名)
委員長　金井　浩
副委員長　住野泰清　蜂屋弘之
委　員　位藤俊一　今井康晴　梅村晋一郎　落合　厚　菊池昭彦　工藤信樹　高野真澄　田中　守
西上和宏　沼田和司　長谷川英之　濱口浩敏　藤井康友　松崎正史　松谷正一　水重克文
山田　聡　余田　篤　渡辺千聡

用語･診断基準委員会(26名)
委員長　廣岡芳樹
副委員長　尾辻　豊　住野泰清
委　員　秋山隆弘　位藤俊一　太田智行　小笠原正文　尾本きよか　貴田岡正史　熊田　卓　桑原崇通
紺野　啓　佐藤昌司　鈴木眞一　高倉玲奈　谷口信行　土谷　薫　西上和宏　蜂屋弘之
平林伸治　松尾　汎　村越　毅　森　秀明　森田孝子　山田利津子　山本徳則

保険委員会(16名)
委員長　森　秀明
副委員長　赤石　誠　菊池昭彦
委　員　市塚清健　今井康晴　金田　智　川内章裕　紺野　啓　坂田好美　鈴木真事　竹内和男
棚橋善克　中島一毅　中田典生　丸山紀史　渡辺五朗

国際交流委員会(18名)
委員長　工藤正俊
副委員長　秋山いわき
委　員　赤阪隆史　蘆田玲子　市塚清健　伊藤　浩　今井康晴　小川眞広　木田光広　北野雅之
熊田　卓　椎名　毅　谷口信行　千葉　裕　中谷　敏　畠　二郎　平野　豊　古川まどか

教育委員会(19名)
委員長　飯島尋子
副委員長　赤石　誠
委　員　赤坂和美　石津智子　市橋　光　位藤俊一　岡庭信司　小川眞広　川合宏哉　黒肱敏彦
伊達健二郎　千葉　裕　西村重彦　長谷川英之　日浅陽一　平井都始子　村田光繁　山田博胤
委員･幹事　畠　二郎　山田博康

超音波専門医制度委員会(28名)
委員長　山本一博
副委員長　小川眞広　市塚清健
委　員　市橋　光　今井康晴　落合　厚　尾本きよか　小林英夫　紺野　啓　鈴木眞一　鈴木真事
関谷充晃　竹内真一　柊山　剰　蜂屋弘之　藤代健太郎　藤本武利　藤原憲太　桝田晃司
宮坂陽子　村上　司　安田秀光　山田利津子　山本徳則　吉里俊幸　吉田幸洋　渡辺隆紀
渡辺千聡

顕彰委員会(15名)
委員長　椎名　毅
副委員長　飯島尋子
委　員　秋山いわき　棚橋善克　谷口信行　千葉　裕　中谷　敏　長谷川英之　畠　二郎　蜂屋弘之
馬場一憲　松岡　隆　森　秀明　安田秀光　林　英宰

超音波検査士制度委員会(20名)
委員長　森　秀明
副委員長　千葉　裕　平井都始子
委　員　位藤俊一　尾本きよか　加地　剛　小松篤史　齊藤弥穂　瀬尾由広　関口隆三　関根智紀
竹内真一　田中直彦　種村　正　土屋健伸　土肥　薫　西川かおり　松尾　汎　水間美宏
山田博康

超音波工学フェロー認定審査委員会(11名)
委員長　椎名　毅
副委員長　工藤信樹
委　員　秋山いわき　石津智子　梅村晋一郎　岡田　孝　西條芳文　地挽隆夫　新田尚隆　平井都始子
嶺　喜隆

研究開発促進委員会(14名)
委員長　住野泰清
副委員長　工藤信樹
委　員　今井康晴　植野　映　梅村晋一郎　小川眞広　小林浩一　鈴木真事　高田悦雄　中田雅彦
蜂屋弘之　古川まどか　舛形　尚　与田仁志

倫理委員会(7名)
委員長　増山　理
副委員長　立花克郎
委　員　秋山いわき　岩永史郎　住野泰清　平井都始子　山本一博

学術集会委員会(15名)
委員長　尾辻　豊
副委員長　鈴木眞一
委　員　伊藤　浩　浦岡佳子　貴田岡正史　住野泰清　高倉玲奈　谷口信行　千葉　裕　東野英利子
中田典生　蜂屋弘之　廣岡芳樹　森安史典
委員・幹事　石津智子

地方会委員会(10名)
委員長　谷口信行
副委員長　廣岡芳樹
委　員　飯島尋子　尾辻　豊　小野寺博義　工藤信樹　熊田　卓　畠　二郎　蜂屋弘之　水重克文

広報委員会(5名)
委員長　千葉　裕
委　員　齊藤弥穂　関根智紀　長谷川英之　山口　匡

利益相反委員会(9名)
委員長　熊田　卓
委　員　秋山いわき　石原　謙　遠藤信行　岡　博子　貴田岡正史　中谷　敏　馬場一憲　山下裕一

男女共同参画委員会(16名)
委員長　工藤正俊
副委員長　飯島尋子
委　員　赤坂和美　上原麻理子　高野真澄　谷口信行　畠　二郎　平井都始子　古川まどか　岡　博子
工藤信樹　内藤みわ　吉田　寛　土谷　薫　西田　睦　長谷川雄一

総務担当理事(1名)
廣岡芳樹

財務担当理事(1名)
蜂屋弘之

会員資格担当理事(2名)
(主)工藤信樹
鈴木眞一

規約担当理事(2名)
(主)尾辻　豊
増山　理

日本医学会担当理事(4名)
(評議員)工藤正俊
(連絡委員)廣岡芳樹
(用語委員)廣岡芳樹
(用語代委員)住野泰清

（資料１）

平成28年度事業報告

（自平成28年４月１日　至平成29年３月31日）

平成28年度における本会の事業報告は次のとおりである。

Ⅰ.会員現況

（平成29年３月31日現在）

会員種別	平成28年３月31日 現 在 数	平成29年３月31日 現 在 数	増　　減	備　　考
名誉会員	28	29	＋　1	
功労会員	82	92	＋　10	
シニア会員	584	647	＋　63	
正 会 員	7,172	7,112	－　60	
準 会 員	7,033	7,194	＋　161	
学生会員	16	16	0	
賛助会員	13(45口)	13(45口)	0(0口)	
計	14,928	15,103	＋　175	

名誉会員(*物故者)

*青柳健次　*加藤金正　*菊池喜充　*田中憲二　*吉田常雄　*吉岡勝哉
*永山徳郎　*金子仁郎　*実吉純一　*古賀　孝　*海老名敏明　*板原克哉
*岡　益尚　*奥山大太郎　*安藤　弘　*井出正男　*奥島基良　*中島　茂
*林　周一　*有賀槐三　*ｼﾞｮﾝ･J･ﾜｲﾙﾄﾞ　*ﾌﾛｲﾄﾞ･ﾀﾞﾝ　*仁村泰治　*尾本良三
*伊藤健一　*吉川純一

和賀井敏夫　竹原靖明　福田守道　渡邉　泱　松尾裕英　平田經雄
飯沼一浩　堤　裕　竹内久彌　田中元直　北畠　顕　名取　博
中山　淑　伊東紘一　伊東正安　菅原基晃　大槻茂雄　棚橋善克
別府慎太郎　跡見　裕　遠藤信行　八木晋一　田中幸子　松崎益徳
岡井　崇　千田彰一　Byung Ihn Choi　森安史典　Yi-Hong Chou

（以上55名）

Ⅱ.規約等の改正等

1.改正

（１）公益社団法人日本超音波医学会役員代議員選任規則
（２）公益社団法人日本超音波医学会役員代議員選任規則実施細則
（３）公益社団法人日本超音波医学会職員就業規則
（４）公益社団法人日本超音波医学会旅費支給規則
（５）公益社団法人日本超音波医学会職員給与規則
（６）公益社団法人日本超音波医学会退職手当規則
（７）公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導医の推薦・委嘱に関する内規
（８）公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設指定に関する内規
（９）公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医資格更新実施内規
(10)公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士制度規則
(11)公益社団法人日本超音波医学会地方会規程
(12)公益社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー制度規則
(13)公益社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー資格認定審査内規
(14)公益社団法人日本超音波医学会新人賞選考内規
(15)公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導検査士資格更新実施内規

公益目的事業
Ⅲ.学会誌
和文誌「超音波医学」Vol.43, Supplement, No.3から6とVol.44, No.1から2の7冊、及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol.43, No.2から4と Vol.44, No.1の4冊、計11冊を発行した。

		和文誌							英文誌				論文数(計)
巻号		43-Suppl	43-3	43-4	43-5	43-6	44-1	44-2	43-2	43-3	43-4	44-1	
本文ページ数		901	136	86	81	95	124	101	149	140	145	152	
主な論文ページ数	総説 (Review article)	—	29 (4)	19 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	12 (1)	8 (1)	10
	特集 (State of the Art)	—	52 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (5)	22 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17
	解説 (Tutorial)	—	0 (0)	4 (1)	2 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	—	—	—	—	5
	原著 (Original Article)	—	0 (0)	0 (0)	30 (4)	6 (1)	8 (1)	18 (2)	96 (13)	88 (12)	46 (7)	116 (12)	52
	症例報告 (Case Report)	—	17 (3)	21 (4)	0 (0)	33 (6)	12 (2)	15 (3)	26 (5)	22 (5)	31 (6)	17 (3)	37
	技術報告 (Technical note)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (1)	0 (0)	0 (0)	1
	今月の超音波像 (Ultrasound Image of the Month)	—	1 (1)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	—	2
	Letters to the Editor	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1
	Editorial	—	1	1	1	2	2	1	2	2	3	2	
	学術集会プログラム	149	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	学術集会抄録	689	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ガイドライン	—	0	0	0	0	0	0	13	7	41	0	
	地方会抄録	—	0	6	0	22	23	0	—	—	—	—	
	研究会抄録	—	0	0	17	0	0	0	—	—	—	—	
	会告	—	2	6	6	5	5	5	—	—	—	—	
	学会ニュース	—	4	4	4	4	4	4	—	—	—	—	
	その他	63	30	25	19	20	36	31	12	4	12	9	

( )内は掲載論文等の数
和文誌の原著論文中、4論文は翻訳論文(論文賞受賞)である。

Ⅳ.学術集会

第89回学術集会(アジア超音波医学会第12回学術集会と共同開催)(会長　工 藤 正 俊)は、平成28年5月27日から29日の3日間、国立京都国際会館他(京都府)を会場として開催した。参加人員4,828名、発表内容は下記のとおり。

第89回学術集会	
一般演題	奨励賞選考口演会　25題(基礎 4,循環器 4,消化器 4,産婦人科 6,腎・泌尿器 2,体表 5) 一般演題　408題(基礎 52,循環器 87,消化器147,産婦人科 49,乳腺 12,甲状腺 5,腎・泌尿器 6,血管 17,運動器 11,頭頸部 6,脳神経・眼科 5,健診 7,その他 5) ポスター　179題(基礎 20,循環器 47,消化器 47,乳腺 8,甲状腺 2,産婦人科 39,血管 7,健診 4,その他 5) 合　計　612題
特別プログラム	「領域横断」 シンポジウム 1)専門医、検査士制度をみなおす 2)Image Fusionは診断能・治療成績をどのように向上させたか？ 3)急性腹症の診断における超音波の有用性 4)3D超音波の臨床応用 パネルディスカッション 1)Point of care 超音波検査 2)脳神経領域における超音波の使い方 3)日本超音波医学会が取り組むキャリア支援 4)超音波検査環境に関する工夫･アイデア　-女性の視点から・男性の視点から- 5)超音波治療の効果判定とその臨床経過観察 ワークショップ 1)この領域の超音波検査について聞きたい：眼科、皮膚科、運動器、呼吸器、神経など 2)超音波診断の決めてとなるサインと病理組織における根拠 「基礎」 シンポジウム 1)光と超音波の融合によるイメージングモダリティの新展開 2)機器及び安全に関する最近の研究成果 3)超音波治療の臨床応用最前線 パネルディスカッション 1)高速撮像技術の拓く超音波イメージの未来 ワークショップ 1)組織の粘弾性の定量化はどこまで可能か？ 「循環器」 シンポジウム 1)左房評価を心房細動の臨床に活かす 2)虚血性心疾患の診断における心エコー図法の役割と進歩 3)重症心不全と僧帽弁逆流 4)心機能評価の新たな展開 5)右心･肺高血圧の評価における心エコー法の役割 パネルディスカッション 1)3次元心エコーはどう使うか？ 2)心不全臨床に役立つ心エコードプラ指標　-conventionalな指標を中心に- 3)高齢者･超高齢者における心エコー検査 4)Structural Heart Disease (SHD)のカテーテル治療における心エコーの役割 ワークショップ 1)負荷心エコー検査をもっと身近に 2)二次元心筋症の診療における心エコー図の役割を明らかにする 3)成人先天性心疾患を心エコー図で診る 「消化器」 シンポジウム 1)肝癌の治療・診断におけるシミュレーション・ナビゲーション超音波画像 2)消化器領域におけるエラストグラフィーの最先端 3)胆膵疾患の造影エコー診断 up-to-date 4)消化管疾患の診断と治療におけるEUSの役割 パネルディスカッション 1)急性腹症の超音波診断 2)肝脂肪の画像診断 3)体外式超音波検査による膵スクリーニングの限界と対策 4)アジアにおける超音波診断教育・研修の現状 5)肝癌診療における造影超音波診断 ワークショップ 1)慢性膵炎の超音波診断 2)超音波による炎症性腸疾患の診断 3)超音波所見と病理像の不一致例を見直す 4)びまん性肝疾患の超音波診断 「産婦人科」 シンポジウム 1)胎児心臓超音波検査　-見つけにくい心疾患をどう見つけるか？- 2)胎児胎盤機能の超音波評価 3)胎児診断における3D/4D超音波の活用について パネルディスカッション 1)子宮を診る　-超音波検査の可能性と限界- 2)妊娠初期におけるスクリーニングと診断 ワークショップ 1)胎児治療における超音波診断の役割 「乳腺」 シンポジウム 1)乳腺における造影超音波の位置づけ 2)乳腺エラストグラフィ 3)乳がん検診の動向 パネルディスカッション 1)乳腺における血流診断(造影なしで血管がどこまで見えるか)

	2)乳房超音波検査は病理組織診断にどこまで迫れるか ワークショップ 1)乳がんに対する薬物療法の効果判定 「甲状腺」 シンポジウム 1)新しい甲状腺結節超音波診断基準を巡って 2)Artifacts and Pitfalls in Elastgraphy of the Breast and Thyroid Ultrasound パネルディスカッション 1)小児の甲状腺超音波検診 「腎・泌尿器」 シンポジウム 1)透析腎癌や診断困難な腎腫瘤に対する造影超音波検査の有用性 2)小児の腎泌尿器超音波検査 パネルディスカッション 1)副腎腫瘍の超音波診断 2)腎泌尿器疾患で必須な超音波所見を得るためのルーチンテクニックを探る 教育講演 1)小児腎・泌尿器疾患の超音波診断 「血管」 シンポジウム 1)血管エコー検査を用いた血管機能不全の評価 2)ERで活かす血管エコー パネルディスカッション 1)下肢静脈エコーの現状と課題　-診断から治療まで- 2)血管エコーにおける指導育成 3)日本と海外における頸動脈エコーの計測、評価法の違い ワークショップ 1)血管診療に必要なモダリティは何か?!　-血管エコー vs 他のモダリティ- 2)大動脈疾患に血管エコーはどこまで有用か 「運動器」 シンポジウム 1)新しい超音波技術で運動器を評価する パネルディスカッション 1)知っとく(得)！救急現場における運動器超音波 「頭頸部」 シンポジウム 1)頭頸部癌頸部リンパ節転移の超音波診断 パネルディスカッション 1)頭頸部領域インターベンションの現況と今後 ハンズオンセミナー 1)頭頸部領域超音波検査
Keynote Lecture	1)肝癌治療と超音波 2)The role of elastography in patients with diffuse liver disease 3)Ultrasound sonoporation in pancreatic adenocarcinoma 4)ULC (EFSUMB-US-Learning Centers) : what's the idea, how to use, how to improve? 5)New Forms of Doppler (non-directional, SMI, Ultrafast) 6)乳児股関節脱臼の超音波検査は誰がするのか？ 7)産婦人科の超音波医学は臨床研究の宝庫 8)Bioeffects abd Safety in Ob ultrasound for the generalist 9)Pronciples of contrast ultrasound 10)甲状腺結節超音波診断基準に則した診断の進め方 11)経胸壁3次元心エコーの過去、現在、未来 12)乳房超音波検査(総論) 13)頭頸部領域の超音波検査 14)腎・泌尿器臓器血流イメージング
日本消化器がん検診学会との共同企画	症例から学ぶカテゴリー
男女共同参画委員会企画	日本超音波医学会が取り組むキャリア支援
基礎技術研究会	All Japan体制で発展させる超音波医学の基礎技術
教育セッション	1)基礎　3題 2)初級　9題 3)中上級　9題
その他	新人賞口演 新技術開発セッション 研究開発班研究成果発表会 ハンズオンセミナー ランチョンセミナー
機器展示	30社

Ⅴ.各種委員会等報告

1.学術集会委員会(委員長　尾 辻　豊)

a.下記の学術集会を開催した。

第89回学術集会(アジア超音波医学会第12回学術集会と共同開催)　会長　工 藤 正 俊

平成28年5月27日～29日　於：国立京都国際会館他(京都府)　参加者：4,828名　演題数：612題

b.学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように助言した。

c.本学会として、中長期的に継続させるべきプログラムについて検討した。
d.第92回学術集会会長候補者について、役員及び代議員宛に自薦、並びに他薦依頼を行い、それに基づき候補者を理事会で決定した。

2.地方会委員会(委員長　谷 口 信 行)
a.下記の地方会学術集会を開催した。
第46回　　会長　長 川 達 哉
平成28年10月15日　於：北海道大学学術交流会館(札幌市)　参加者：282名　演題数：36題
第52回　　会長　鬼 平　　聡
平成28年９月11日　於：にぎわい交流館AU(あう)(秋田市)　参加者：164名　演題数：35題
第53回　　会長　高 瀬　　圭
平成29年３月12日　於：仙台市情報・産業プラザ(仙台市)　参加者：323名　演題数：33題
第28回　　会長　岩 永 史 郎
平成28年10月22日～23日　於：ビックサイトTFTホール(東京都)　参加者：1,444名　演題数：115題
第37回　　会長　山 本 徳 則
平成28年９月25日　於：名古屋国際会議場(名古屋市)　参加者：556名　演題数：48題
第43回　　会長　今 井 康 陽
平成28年10月29日　於：大阪国際会議場(大阪市)　参加者：1,153名　演題数：175題
第52回　　会長　佐 藤 秀 一
平成28年９月３日　於：ビッグハート出雲(出雲市)　参加者：253名　演題数：73題
第26回　　会長　廣 岡 昌 史
平成28年10月８日　於：愛媛大学医学部40周年記念講堂(東温市)　参加者：223名　演題数：56題
第26回　　会長　山 近 史 郎
平成28年10月２日　於：長崎ブリックホール(長崎市)　参加者：584名　演題数：85題
b.地方会に関する事業の発展、充実及び円滑な運営の促進
1)各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導及び助言を行った。
2)地方会交付金の算定を行い、交付した。
3)地方会学術集会に関して助言を行った。
4)地方会講習会に関して助言を行った。
5)学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行った。
c.地方会委員会会議及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行った。
d.地方会を通じて正会員数増加の推進を行った。
e.各地方会学術集会演題受付Webシステムを利用し、抄録のweb掲載を行った。

3.教育委員会(委員長　飯 島 尋 子)
a.下記の教育セッションを開催した。
第15回教育セッション
平成28年５月27日～29日　於：国立京都国際会館(京都府)　参加者：957名
b.下記の超音波診断講習会を開催した。
超音波講習会(心エコー
平成28年６月26日　於：仙台国際センター(仙台市)　参加者：166名
超音波講習会(消化器)
平成28年10月１日　於：神戸商工会議所会館(神戸市)　参加者：147名
超音波講習会(腹部検診)
平成28年10月８日　於：サッポロファクトリーホール(札幌市)　参加者：61名
超音波講習会(体表)
平成28年11月13日　於：大崎ブライトコアホール(東京都)　参加者：281名
超音波講習会(乳腺)
平成29年１月13日　於：パシフィコ横浜(横浜市)　参加者：276名
c.下記の小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)を開催した。
第１回小規模講習会
平成28年７月15日　於：日本大学病院(東京都)　参加者：29名
第２回小規模講習会
平成28年９月24日　於：岩手県立中央病院(盛岡市)　参加者：23名
第３回小規模講習会
平成28年10月28日　於：三重大学病院(津市)　参加者：24名
第４回小規模講習会
平成28年12月２日　於：川崎医科大学(倉敷市)　参加者：22名
第５回小規模講習会
平成29年２月３日　於：鹿児島市立病院(鹿児島市)　参加者：23名
d.第90回学術集会会期中に開催予定の「第16回教育セッション」の企画を検討し、開催に向けての準備を行った。
e.平成29年度に開催予定の「超音波診断講習会」の企画を検討し、開催に向けての準備を行った。
f.平成29年度に開催予定の「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」の企画を検討し、開催に向けての準備を行った。
g.平成28年度に実施した第15回教育セッション、及び各超音波診断講習会をWEB配信した。

4.顕彰委員会(委員長　椎 名　　毅)
a.第18回特別学会賞の選考を行い、以下1名に授与した。
菅 原 基 晃(姫路獨協大学臨床工学科)
b.第15回松尾賞は該当が無かった。
c.第16回技術賞の選考を行い、以下1名に授与した。
超広帯域高感度リニアプローブの開発とTriad Tissue Harmonic Imagingによる画像改善
谷 口 哲 哉, 水 野　隆, 酒 井 智 仁, 内 堀 昌 己, 佐々木頂之, 森 田 聖 和, 細 川 勝 美, 小笠原正文
(コニカミノルタ株式会社)
d.第30回菊池賞(論文賞)の選考を行い、以下2編を授与した。
Temporal averaging of two-dimensional correlation functions for velocity vector imaging of cardiac blood flow (J Med Ultrasonics Vo.42, No.3)
Hiroki Takahashi[1], Hideyuki Hasegawa[1,2], Hiroshi Kanai[1,2]
([1]Graduate School of Biomedical Engineering, Tohoku University, [2]Graduate School of Engineering, Tohoku University)
New approach for local cancer treatment using pulsed high-intensity focused ultrasound and phase-change nanodroplets(J Med Ultrasonics Vo.42, No.4)
Reiko Ashida[1], Ken-ichi Kawabata[2], Takashi Maruoka[2], Rei Asami[2], Hideki Yoshikawa[2], Rena Takakura[3], Tatsuya Ioka[1], Kazuhiro Katayama[1], Sachiko Tanaka[3]
([1]Department of Cancer Survey and Gastrointestinal Oncology, Osaka Medical Center for Cancer and Cardiovascular Diseases, [2]Research & Development Group, Hitachi, Ltd., [3]Department of Cancer

Prevention, Osaka Center for Cancer and Cardiovascular Diseases Prevention)

e.第11回伊東賞(論文賞)の選考を行い、以下1編を授賞した。

Characterization of the biliary tract by virtual ultrasonography constructed by gadolinium ethoxybenzyl diethylenetriamine pentaacetic acid-enhanced magnetic resonance imaging(J Med Ultrasonics Vo.42, No.2)

Yohei Koizumi[1], Masashi Hirooka[1], Hironori Ochi[1], Yoshio Tokumoto[1], Megumi Takechi[2], Atsushi Hiraoka[3], Yoshio Ikeda[1], Teru Kumagi[1], Bunzo Matsuura[1], Masanori Abe[1], Yoichi Hiasa[1]

([1]Department of Gastroenterology and Metabology, Ehime University Graduate School of Medicine, [2]Department of Radiology, Ehime University Graduate School of Medicine, [3]Gastroenterology Center, Ehime Prefectural Central Hospital, Ehime)

f.第17回奨励賞の選考を行い、以下9名に授与した。

基礎領域

マルチレイリーモデルに基づく組織性状確率画像による肝超音波画像の線維化定量評価

森　翔平

(東京工業大学機械制御システム専攻　蜂屋研究室)

基礎領域

剪断波速度の周波数依存性によるブタ肝臓の粘弾性分布測定

五明美香子

(京都大学医学研究科人間健康科学系専攻)

循環器領域

左室ストレイン値の不均衡を用いた頻脈性不整脈患者における左室収縮能改善の予測

楠瀬賢也

(徳島大学病院循環器内科)

消化器領域

Propagation表示を用いたShear wave elastographyの有用性

橋詰清孝

(名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科)

産婦人科領域

腹式広汎性子宮頸部摘出術後妊娠における残存子宮頸管長と周産期予後に関する検討

春日義史

(慶應義塾大学医学部産婦人科)

産婦人科領域

位相差トラッキング法を用いた胎児脈圧の計測及び拍動流ポンプを用いたファントム実験

室本　仁

(東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座産科)

腎・泌尿器領域

大きな腎結石に対してWideband Doppler超音波ガイドに行った経皮経尿道的ミニ腎砕石術

井上貴昭

(関西医科大学附属滝井病院腎泌尿器外科)

体表領域

乳癌における造影超音波を用いた血管密度定量法

森　菜緒子

(東北大学放射線科)

体表領域

乳癌の造影超音波検査におけるパラメトリックイメージの有用性

野呂　綾

(三重大学医学部附属病院乳腺外科)

g.第5回新人賞(地方会)の選考を行い、以下8名に授与した。

[北海道地方会]

第45回北海道地方会学術集会発表【基礎】

ARFIイメージングに用いられる超音波が心筋細胞に与える損傷の発生メカニズム

三輪　英

(北海道大学大学院情報科学研究科生命人間情報科学専攻)

[東北地方会]

第49回東北地方会学術集会発表【基礎】

ソノポレーションを利用したVasohibin-1遺伝子導入による抗腫瘍効果の評価

堀江佐知子

(東北大学加齢医学研究所)

[関東甲信越地方会]

第27回関東甲信越地方会学術集会発表【基礎】

生体内での血流中における音響放射力形成によるナノバブルの動態制御

和田　洸

(東京農工大学大学院生物システム応用科学府)

[中部地方会]

第36回中部地方会学術集会発表【消化器】

膵腺扁平上皮癌の一例

野村小百合

(藤田保健衛生大学肝胆膵内科)

[関西地方会]

第42回関西地方会学術集会発表【循環器】

大動脈弁尖に複数のポーチ状構造物を認め、一部が穿孔し、重度の大動脈弁閉鎖不全症を呈した一例

中村　仁

(大阪労災病院循環器内科)

[中国地方会]

第51回中国地方会学術集会発表【消化器】

イレウス症状を契機に発見された小腸IFPの一例

佐伯　翔

(県立広島病院消化器内科)

[四国地方会]

第25回四国地方会学術集会発表【消化器】

ソナゾイド造影腹部超音波で悪性腫瘍を疑わせる所見を認めた肝良性腫瘤の2例

植木秀太朗

(愛媛県立中央病院消化器内科)

[九州地方会]

第25回九州地方会学術集会発表【消化器】

Shear Wave Elastographyによる肝硬度の評価および問題点

窪 津 祥 仁
(医療法人ロコメディカル江口病院)
h.松尾賞、菊池賞、伊東賞の副賞の見直しをし、50万円から30万円に変更した。

5.用語・診断基準委員会(委員長　廣 岡 芳 樹)
a.医用超音波用語関係
1)医用超音波用語集改訂を随時行い、ホームページに反映する。
2)他学会との交流、及び連携を図り、用語の整合性について検討を行う。
b.診断基準関係
1)「超音波による頸動脈の標準的評価法2016」(案)を公示し、パブリックコメントの募集を行った。
2)「超音波による下肢静脈の標準的評価法」公示に向けて検討を行った。
3)「消化管診断基準」公示に向けて検討を行った。
4)「胆嚢腫瘍診断基準」公示に向けて検討を行った。
5)「脂肪肝の超音波診断基準」公示に向けて検討を行った。
6)「双胎妊娠胎児の標準値」公示に向けて検討を行った。
7)「胎児超音波スクリーニングガイドライン」公示に向けて検討を行った。
8)「非腫瘤性病変乳腺疾患ガイドライン」公示に向けて検討を行った。
9)「乳房造影超音波診断基準」公示に向けて検討を行った。
10)「胸部超音波用語・診断基準」の公示に向けて検討を行った。

6.機器及び安全に関する委員会(委員長　秋山いわき)
a.「超音波の安全性」についての調査、啓発活動の一貫として、英国放射線協会出版の"The safe use of ultrasound in medical diagnosis"の翻訳を行い、「診断用超音波の安全な使用」として本会のウェブサイトに掲載した。著作権の関係で公開は2019年10月まで。
b.「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射力インパルスの生体への影響について検討を行った。
c.「経腟探触子の消毒法に関する小委員会」において検討した結果を本会ウェブサイトに掲載した。
d.学会誌に掲載された「超音波生体作用実験ガイドライン」の検討を行った。
e.超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議(IEC)に委員を派遣した。
f.第89回学術集会会期中にパネルディスカッション「機器及び安全に関する最近の研究成果」を実施した。
g.日本画像医療システム工業会から、厚労省からの要請で超音波診断装置の添付文書テンプレートについて統一を図ることとなり、本会に協力要請があったので、記載する内容について検討を開始した。

7.研究開発促進委員会(委員長　住 野 泰 清)
a.平成28年度研究開発班設置申請7件の審査を行い、5件(継続3件・新規2件)の開発班の設置を認可した。
b.平成28年度研究会設置申請4件の審査を行い、以下4件(継続3件・新規1件)の研究会の設置を認可した。
1)基礎技術研究会
2)超音波分子診断治療研究会
3)光超音波画像研究会
4)頭頸部癌頸部リンパ節転移超音波診断基準研究会
c.平成29年度研究開発班設置申請に関する会告を公示し、応募書類を審査した。　(超音波医学第43巻4号)
d.平成29年度研究会設置申請に関する会告を公示し、応募書類を審査した。　(超音波医学第43巻4号)
e.第89回学術集会会期中に「新技術開発セッション」を実施した。
f.第89回学術集会会期中に「研究成果発表会」を実施した。

8.国際交流委員会(委員長　工 藤 正 俊)
a.公益社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係
「公益社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して下記の活動を行った。
1)2016年度JSUM Fellowship研修生2名の研修を実施した。
2)2017年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考を行った。
3)今後の委員会活動について、委員会を開催して検討を行った。
b.世界超音波医学学術連合(WFUMB)・アジア超音波医学学術連合(AFSUMB)関係
1)2016年に京都(2016年5月27日～29日)にて開催された第12回AFSUMB大会に学術、広報などの面で協力した。
2)AFSUMB機関誌(Journal of Medical Ultrasound)、及びAFSUMBと本会web siteにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行った。
3)WFUMBとAFSUMBのEducation Programに協力した。
c.超音波医学に関して国際的に活躍される方で本会名誉会員にふさわしい方を検討し、理事会へ推薦した。

9.編集委員会(委員長　金 井　浩)
a.和文誌「超音波医学」(7冊)：第43巻 Supplement号、3～6号、及び第44巻1・2号英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(4冊)：第43巻2～4号、及び第44巻1号上記、計11冊を発行した。(Supplement号については電子版のみ発行した。)
b.投稿要項の改定を行った。
c.和文誌について、総説、及び特集などの執筆を依頼した。
d.投稿料、及び転載について、課金の検討を行った。

収益事業・共益事業
10.超音波専門医制度委員会(委員長　山 本 一 博)
a.平成28年度に指定した研修施設(新規17施設、更新94施設)に対し、平成28年4月1日付で指定証を交付し、併せて学会誌に公示した。　(超音波医学第43巻3号)
b.第26回超音波専門医認定試験を実施した。この結果、合格者65名に対して専門医の認定・登録を行って学会誌に公示し、併せて平成28年10月1日付で超音波専門医認定証を交付した(受験申請者数77名、辞退者数1名、実受験者数76名、合格率85.53%)。　(超音波医学第43巻6号)
c.第22回超音波専門医資格更新審査を実施した。この結果、更新者324名、猶予者8名の認定・登録を行って学会誌に公示し、併せて更新者へは平成28年10月1日付で超音波専門医認定証を交付した。　(超音波医学第43巻6号)
d.平成28年度超音波指導医委嘱審査を実施した。この結果、新規46名、再委嘱199名の委嘱を行って学会誌に公示し、併せて平成28年10月1日付(165名)、平成28年12月1日付(77名)、平成29年1月27日付(3名)で超音波指導医認定証を交付した。(超音波医学第43巻6号、第44巻1号、第44巻2号)
e.第27回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し、同認定試験実施に関する会告を公示した。　(超音波医学第44巻1号)
f.第23回超音波専門医更新に関する会告を公示した。　(超音波医学第44巻 1号)
g.一般社団法人日本専門医機構のヒアリングを受け、質疑に回答した。
h.平成29年度研修施設の指定に向けての審査を実施した。この結果、新規30施設、更新176施設を指定した。引き続いて平成29年4月1日付で指定証を交付し、併せて学会誌に公示する予定である。　(超音波医学第44巻3号)
i.専門医認定試験問題集(第6版)を発行した。

11.超音波検査士制度委員会(委員長　森　　秀 明)
a.第32回超音波検査士認定試験を実施し、合格者1,297名に対して検査士の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて平成29年4月1日付で超音波検査士認定証、及び超音波検査士カードを交付する準備を行った。(超音波医学第44巻3号)
b.2017年超音波検査士資格更新を実施し、更新者2,278名、猶予68名の認定、及び登録を行い、学会誌に公示する予定である。併せて更新者へは平成29年4月1日付で超音波検査士認定証、及び超音波検査士カードを交付する準備を行った。(超音波医学第44巻3号)
c.第5回超音波指導検査士(腹部領域)認定試験を実施し、合格者1名に対して超音波指導検査士(腹部領域)の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて平成29年4月1日付で超音波指導検査士(腹部領域)認定証を交付する準備を行った。(超音波医学第44巻2号)
d.超音波検査士制度の育成と増進を図った。
e.超音波検査士制度の充実を図った。
f.超音波指導検査士(腹部領域)認定試験受験者向けに「超音波指導検査士(腹部領域)認定試験のための講習会」を実施した。

12.超音波工学フェロー認定審査委員会(委員長　椎 名　　毅)
a.第18回超音波工学フェローの公募を行い、申請者3名に対して、認定審査を行い、適格と判定した3名を理事会の議を経て工学フェローの認定、及び登録(平成28年10月1日付(3名)を行い、学会誌に公示した。また、希望者には認定証を交付した。　(超音波医学第43巻6号)
b.第13回超音波工学フェロー資格更新を実施し、認定審査を行い、適格と判定した更新者6名、保留者1名の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて更新者へは平成28年10月1日付で希望者には認定証を交付した。　(超音波医学第43巻6号)
c.超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い、対象者となる可能性のある会員への周知徹底を行った。
d.超音波工学フェローの応募申請条件を変更し、若手研究者が応募しやすい体制とした。

13.企画委員会(委員長　谷 口 信 行)
本年度については新たな活動は行わなかった。

14.保険委員会(委員長　森　　秀 明)
a.引き続き、内保連・外保連に委員を派遣し、関連他学会との情報交換を行った。
b.平成30年度診療報酬改定に向けて要望項目について、会員にアンケート調査を行い、次回診療報酬改定に向けての準備を行った。
c.例年のように超音波専門医研修施設宛に各種超音波検査の年間検査件数、及び検査に携わる医師や技師の実態把握のためのアンケート調査を行った。

15.広報委員会(委員長　千 葉　　裕)
a.本学会情報を学会誌及びインターネット等により広報を行った。
b.本会web site全般についての管理を行い、利便性の向上を図った。
c.複数あるシステム(会員システム等)の更新を行った。
d.本学会web site リニューアルの作業を進め、新たに作成したweb siteでの運用を開始した。

法人事業／法人管理関係
16.倫理委員会(委員長　増 山　　理)
利益相反に関する全体的なマネージメントを行った。

17.利益相反委員会(委員長　熊 田　　卓)
a.会員の利益相反に関するマネージメントを行った。
b.利益相反に関する事項(指針・細則)について検討を行った。

18.男女共同参画委員会(委員長　工 藤 正 俊)
a.第89回学術集会にて男女共同参画シンポジウムを開催した。
b.第89回学術集会にて男女共同参画に関するアンケートを実施した。

19.会員資格審査関係(担当理事(主)　工 藤 信 樹)
会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記認定の審査を行った。
1)入会希望者及び退会希望者の審査
2)会員資格喪失該当者の審査
3)会員種別変更希望者の審査
4)休会希望者の審査

20.規約関係(担当理事(主)　尾 辻　　豊)
理事長の諮問を受けて、学会運営に関する諸規約の制定、及び改正について逐次審議し、作案した。(Ⅱ項参照)

Ⅵ.日本医学会関係(担当理事　工 藤 正 俊)
1.日本医学会定時総会に出席した。
2.平成28年度日本医学会分科会用語委員会に出席した。
3.日本医学会研究倫理教育研修会に出席した。

Ⅶ.附属明細書
記載すべき事項なし。

（資料 2）

平成28年度決算報告書

１． 財務諸表・附属明細書・財産目録

１．１ 貸借対照表

付. 貸借対照表 内訳表

１．２ 正味財産増減計算書

付. 正味財産増減計算書 内訳表

１．３ 財務諸表に対する注記

１．４ 附属明細書

１．５ 財産目録

２． 収支計算書（資金収支計算ベース）

２．１ 収支計算書（資金収支計算ベース）

２．２ 収支計算書（資金収支計算ベース）に対する注記

１．１　貸借対照表　　平成29年3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1.流動資産			
現金預金	40,924,663	42,076,891	△ 1,152,228
未収入金	692,678	735,882	△ 43,204
前払金	9,176,600	4,927,650	4,248,950
仮払金	13,063,826	10,012,900	3,050,926
流動資産　合計	63,857,767	57,753,323	6,104,444
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	36,000,000	36,000,000	0
基本財産　合計	36,000,000	36,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	19,686,010	18,786,010	900,000
減価償却引当預金	2,500,000	2,500,000	0
国際交流基金	4,500,000	4,500,000	0
システム関連基金	0	10,000,000	△ 10,000,000
事務所整備基金	30,000,000	30,000,000	0
学術奨励基金	74,500,000	94,500,000	△ 20,000,000
松尾賞基金	1,000,000	1,000,000	0
研究開発班設置基金	10,000,000	15,000,000	△ 5,000,000
伊東賞基金	18,036,631	18,536,631	△ 500,000
特定資産　合計	160,222,641	194,822,641	△ 34,600,000
(3)その他固定資産			
建物付属設備	202,983	535,137	△ 332,154
什器備品	444,080	845,095	△ 401,015
減価償却累計額	0	0	0
敷金	15,176,700	15,176,700	0
その他固定資産　合計	15,823,763	16,556,932	△ 733,169
固定資産合計	212,046,404	247,379,573	△ 35,333,169
資産合計	275,904,171	305,132,896	△ 29,228,725
Ⅱ　負債の部			
1.流動負債			
未払金	7,849,665	2,455,371	5,394,294
前受会費	1,344,480	2,341,331	△ 996,851
前受金	409,000	1,135,000	△ 726,000
預り金	201,495	218,980	△ 17,485
会費仮受金	1,813,000	2,084,000	△ 271,000
仮受金	93,713	94,073	△ 360
賞与引当金	3,982,067	3,762,894	219,173
流動負債合計	15,693,420	12,091,649	3,601,771
2.固定負債			
退職給付引当金	64,288,420	63,941,160	347,260
固定負債合計	64,288,420	63,941,160	347,260
負債合計	79,981,840	76,032,809	3,949,031
Ⅲ　正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2.一般正味財産	195,922,331	229,100,087	△ 33,177,756
（うち基本財産への充当額）	（ 36,000,000 ）	（ 36,000,000 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 140,536,631 ）	（ 176,036,631 ）	（ △ 35,500,000 ）
正味財産合計	195,922,331	229,100,087	△ 33,177,756
負債および正味財産合計	275,904,171	305,132,896	△ 29,228,725

１．１－付　貸借対照表 内訳表　　平成29年3月31日現在

（単位：円）

科目	公益目的事業	収益事業等	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ 資産の部					
1.流動資産					
現金預金	21,050,487	8,060,180	11,813,996		40,924,663
未収入金	170,910	5,000	516,768		692,678
前払金	5,000,000	4,071,600	105,000		9,176,600
仮払金	13,063,826	0	0		13,063,826
流動資産　合計	39,285,223	12,136,780	12,435,764	0	63,857,767
2.固定資産					
(1)基本財産					
基本財産	0	0	36,000,000	0	36,000,000
基本財産　合計	0	0	36,000,000	0	36,000,000
(2)特定資産					
退職給付引当預金	0	0	19,686,010	0	19,686,010
減価償却引当預金	0	0	2,500,000	0	2,500,000
国際交流基金	4,500,000	0	0	0	4,500,000
システム関連基金	0	0	0	0	0
事務所整備基金	0	0	30,000,000	0	30,000,000
学術奨励基金	74,500,000	0	0	0	74,500,000
松尾賞基金	1,000,000	0	0	0	1,000,000
研究開発班設置基金	10,000,000	0	0	0	10,000,000
伊東賞基金	18,036,631	0	0	0	18,036,631
特定資産　合計	108,036,631	0	52,186,010	0	160,222,641
(3)その他固定資産					
建物付属設備	95,402	41,613	65,968	0	202,983
什器備品	361,359	31,997	50,724	0	444,080
敷金	7,133,049	3,111,224	4,932,427	0	15,176,700
その他固定資産　合計	7,589,810	3,184,834	5,049,119	0	15,823,763
固定資産合計	115,626,441	3,184,834	93,235,129	0	212,046,404
資産合計	154,911,664	15,321,614	105,670,893	0	275,904,171
Ⅱ 負債の部					
1.流動負債					
未払金	5,849,665	0	2,000,000	0	7,849,665
前受会費	0	0	1,344,480	0	1,344,480
前受金	234,000	175,000	0	0	409,000
預り金	225	0	201,270	0	201,495
会費仮受金	0	0	1,813,000	0	1,813,000
仮受金	0	0	93,713	0	93,713
賞与引当金	0	0	3,982,067	0	3,982,067
流動負債合計	6,083,890	175,000	9,434,530	0	15,693,420
2.固定負債					
退職給付引当金	0	0	64,288,420	0	64,288,420
固定負債合計	0	0	64,288,420	0	64,288,420
負債合計	6,083,890	175,000	73,722,950	0	79,981,840
Ⅲ 正味財産の部					
1.指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2.一般正味財産	148,827,774	15,146,614	31,947,943	0	195,922,331
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(36,000,000)	(0)	(36,000,000)
（うち特定資産への充当額）	(108,036,631)	(0)	(32,500,000)	(0)	(140,536,631)
正味財産合計	148,827,774	15,146,614	31,947,943	0	195,922,331
負債および正味財産合計	154,911,664	15,321,614	105,670,893	0	275,904,171

１．２　正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで　　（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用収入	9,024	7,172	1,852	
特定資産運用収入	11,712	9,115	2,597	
入会金収入	1,294,500	1,306,500	△ 12,000	
会費収入	153,916,000	153,256,620	659,380	
事業収入	246,752,066	246,323,927	428,139	
参加費収入	(87,089,758)	(88,623,250)	(△ 1,533,492)	
共催セミナー収入ほか	(84,420,035)	(83,960,622)	(459,413)	
広告収入	(9,853,192)	(9,497,616)	(355,576)	
試験・新規認定収入	(45,837,000)	(42,743,500)	(3,093,500)	
更新認定収入	(15,077,500)	(17,540,000)	(△ 2,462,500)	
学会誌別刷収入	(260,172)	(234,360)	(25,812)	
資料頒布収入	(3,004,820)	(2,777,160)	(227,660)	
著作権・印税収入	(1,209,589)	(947,419)	(262,170)	
寄付金収入	6,505,640	7,259,000	△ 753,360	
補助金・助成金収入	100,000	0	100,000	
受取利息収入	34,621	45,431	△ 10,810	
雑収入	970,204	75,892	894,312	
経常収益計	409,593,767	408,283,657	1,310,110	
(2)経常費用				
事業費	399,224,794	390,947,701	8,277,093	
学会誌出版費	(50,698,332)	(57,932,572)	(△ 7,234,240)	
発送経費	(8,706,008)	(8,840,164)	(△ 134,156)	
校正費	(6,859,767)	(2,901,769)	(3,957,998)	
表彰関係費	(5,220,561)	(5,416,780)	(△ 196,219)	
奨学金	(2,400,000)	(3,600,000)	(△ 1,200,000)	
給与手当	(32,113,312)	(30,973,436)	(1,139,876)	
臨時雇い賃金	(7,940,741)	(6,030,413)	(1,910,328)	
法定福利費	(5,504,615)	(5,217,972)	(286,643)	
職員交通費	(1,091,609)	(1,062,141)	(29,468)	
会計顧問料	(720,000)	(459,000)	(261,000)	
事務所賃借料	(13,199,612)	(13,298,105)	(△ 98,493)	
文具消耗品費	(11,714,233)	(7,681,626)	(4,032,607)	
光熱水料	(779,015)	(770,949)	(8,066)	
会場・会議費	(132,636,114)	(109,491,388)	(23,144,726)	学術集会会場費等
印刷費	(20,748,444)	(20,400,576)	(347,868)	
通信・運搬費	(9,274,307)	(8,904,435)	(369,872)	
旅費・交通費	(14,472,048)	(16,477,116)	(△ 2,005,068)	
頒布資料印刷費	(8,223,190)	(4,242,904)	(3,980,286)	
WFUMB機関誌購入費	(895,087)	(909,150)	(△ 14,063)	
払込手数料	(189,291)	(137,841)	(51,450)	
システム運営費	(14,061,720)	(5,372,324)	(8,689,396)	
租税公課	(2,277,320)	(1,816,476)	(460,844)	
業務委託費	(29,501,656)	(46,508,547)	(△ 17,006,891)	
会費・分担金	(2,892,921)	(3,458,128)	(△ 565,207)	AFSUMB分担金を含む
関連行事費	(1,747,843)	(10,792,850)	(△ 9,045,007)	
諸謝金	(11,828,012)	(12,125,391)	(△ 297,379)	
雑費	(58,880)	(45,680)	(13,200)	
賞与引当金繰入額	(2,667,984)	(2,539,941)	(128,043)	
退職給付費用	(232,663)	(2,934,321)	(△ 2,701,658)	
減価償却費	(569,509)	(605,706)	(△ 36,197)	
管理費	43,546,729	44,748,143	△ 1,201,414	
給与手当	(15,082,435)	(14,958,724)	(123,711)	
会計顧問料	(864,000)	(864,000)	(0)	
福利厚生費	(529,113)	(596,065)	(△ 66,952)	
法定福利費	(2,711,231)	(2,512,370)	(198,861)	
職員交通費	(537,661)	(511,419)	(26,242)	
事務所賃借料	(6,501,304)	(6,402,811)	(98,493)	
事務用機器賃借料	(876,780)	(873,180)	(3,600)	
文具消耗品費	(432,811)	(369,649)	(63,162)	
光熱水料	(383,696)	(371,217)	(12,479)	
事務OA化費	(522,720)	(87,480)	(435,240)	
会場・会議費	(581,574)	(1,004,206)	(△ 422,632)	
印刷費	(1,893,239)	(1,964,310)	(△ 71,071)	
通信・運搬費	(1,525,988)	(2,168,026)	(△ 642,038)	

科目	当年度	前年度	増減	備考
旅費交通費	(4,235,573)	(4,008,838)	(226,735)	
租税公課	(1,395,780)	(1,070,424)	(325,356)	
払込手数料	(1,882,554)	(1,931,954)	(△ 49,400)	
システム運営費	(162,000)	(287,280)	(△ 125,280)	
会費・分担金	(1,084,100)	(1,115,600)	(△ 31,500)	
保険料	(153,450)	(151,870)	(1,580)	
業務委託費	(162,000)	(270,000)	(△ 108,000)	
雑費	(436,380)	(428,889)	(7,491)	
賞与引当金繰入額	(1,314,083)	(1,222,953)	(91,130)	
退職給付費用	(114,597)	(1,412,839)	(△ 1,298,242)	
減価償却費	(163,660)	(164,039)	(△ 379)	
経常費用計	442,771,523	435,695,844	7,075,679	
当期経常増減額	△ 33,177,756	△ 27,412,187	△ 5,765,569	
当期一般正味財産増減額	△ 33,177,756	△ 27,412,187	△ 5,765,569	
一般正味財産期首残高	229,100,087	256,512,274	△ 27,412,187	
一般正味財産期末残高	195,922,331	229,100,087	△ 33,177,756	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	195,922,331	229,100,087	△ 33,177,756	

1．2ー付　正味財産増減計算書　内訳書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計		収益事業等会計小計	法人会計	内部取引控除	合計
		資格認定事業	会員相互補助事業				
Ⅰ 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用収入	0	0	0	0	9,024		9,024
特定資産運用収入	11,712	0	0	0	0		11,712
入会金収入	647,250	0	0	0	647,250		1,294,500
会費収入	76,958,000	0	0	0	76,958,000		153,916,000
参加費収入	87,089,758	0	0	0	0		87,089,758
共催セミナー収入ほか	84,420,035	0	0	0	0		84,420,035
広告収入	9,853,192	0	0	0	0		9,853,192
試験・新規認定収入	0	45,837,000	0	45,837,000	0		45,837,000
更新認定収入	0	15,077,500	0	15,077,500	0		15,077,500
学会誌別刷収入	260,172	0	0	0	0		260,172
資料頒布収入	2,994,320	0	10,500	10,500	0		3,004,820
著作権・印税収入	1,209,589	0	0	0	0		1,209,589
寄付金収入	6,499,000	0	0	0	6,640		6,505,640
補助金・助成金収入	100,000	0	0	0	0		100,000
受取利息収入	2,077	0	0	0	32,544		34,621
雑収入	940,139	0	0	0	30,065		970,204
経常収益計	270,985,244	60,914,500	10,500	60,925,000	77,683,523	0	409,593,767
(2)経常費用							
事業費							
学会誌出版費	50,698,332	0	0	0			50,698,332
発送経費	8,706,008	0	0	0			8,706,008
校正費	6,859,767	0	0	0			6,859,767
表彰関係費	5,220,561	0	0	0			5,220,561
奨学金	2,400,000	0	0	0			2,400,000
給与手当	22,227,850	8,647,836	1,237,626	9,885,462			32,113,312
臨時雇い賃金	7,453,541	487,200	0	487,200			7,940,741
法定福利費	3,861,447	1,478,852	164,316	1,643,168			5,504,615
職員交通費	765,756	293,268	32,585	325,853			1,091,609
会計顧問料	720,000	0	0	0			720,000
事務所賃借料	9,259,430	3,546,164	394,018	3,940,182			13,199,612
文具消耗品費	11,524,463	189,770	0	189,770			11,714,233
光熱水料	546,474	209,287	23,254	232,541			779,015
会場・会議費	124,968,783	7,667,331	0	7,667,331			132,636,114
印刷費	16,152,382	4,596,062	0	4,596,062			20,748,444
通信・運搬費	3,500,836	5,711,533	61,938	5,773,471			9,274,307
旅費・交通費	11,503,114	2,968,934	0	2,968,934			14,472,048
頒布資料印刷費	8,223,190	0	0	0			8,223,190
WFUMB機関誌購入費	895,087	0	0	0			895,087
払込手数料	189,291	0	0	0			189,291
システム運営費	14,061,720	0	0	0			14,061,720
租税公課	1,726,356	550,964	0	550,964			2,277,320
業務委託費	28,960,576	541,080	0	541,080			29,501,656
会費・分担金	2,892,921	0	0	0			2,892,921
関連行事費	1,747,843	0	0	0			1,747,843
諸謝金	7,842,752	3,985,260	0	3,985,260			11,828,012
雑費	20,000	38,880	0	38,880			58,880
賞与引当金繰入額	1,871,571	716,772	79,641	796,413			2,667,984
退職給付費用	163,212	62,506	6,945	69,451			232,663
減価償却費	466,282	90,639	12,588	103,227			569,509
事業費計	355,429,545	41,782,338	2,012,911	43,795,249	0	0	399,224,794
管理費							
給与手当					15,082,435		15,082,435
会計顧問料					864,000		864,000
福利厚生費					529,113		529,113
法定福利費					2,711,231		2,711,231
職員交通費					537,661		537,661
事務所賃借料					6,501,304		6,501,304
事務用機器賃借料					876,780		876,780
文具消耗品費					432,811		432,811
光熱水料					383,696		383,696
事務OA化費					522,720		522,720
会場・会議費					581,574		581,574
印刷費					1,893,239		1,893,239
通信・運搬費					1,525,988		1,525,988
旅費交通費					4,235,573		4,235,573
租税公課					1,395,780		1,395,780
払込手数料					1,882,554		1,882,554
システム運営費					162,000		162,000
会費・分担金					1,084,100		1,084,100
保険料					153,450		153,450
業務委託費					162,000		162,000
雑費					436,380		436,380
賞与引当金繰入額					1,314,083		1,314,083
退職給付費用					114,597		114,597
減価償却費					163,660		163,660
管理費計	0	0	0	0	43,546,729	0	43,546,729
経常費用計	355,429,545	41,782,338	2,012,911	43,795,249	43,546,729	0	442,771,523
当期経常増減額	△ 84,444,301	19,132,162	△ 2,002,411	17,129,751	34,136,794	0	△ 33,177,756
他会計振替額	65,976,359			△ 24,215,063	△ 41,761,296	0	0
当期正味財産増減額	△ 18,467,942			△ 7,085,312	△ 7,624,502	0	△ 33,177,756
正味財産期首残高	167,295,716			22,231,926	39,572,445	0	229,100,087
正味財産期末残高	148,827,774			15,146,614	31,947,943	0	195,922,331

１．３　財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（1）固定資産の減価償却の方法
法人税法に規定する定額法による。

（2）引当金の計上基準
①退職給付引当金
職員に対する退職給与の支給に備えるため、法人都合による期末要支給額を計上している。
②賞与引当金
職員に支給する賞与の支出に充当するため、支給見込額を計上している。

（3）消費税等の会計処理
税込方式によっている。

２．基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
基本財産					
定期預金	36,000,000	0	0	36,000,000	
小　計	36,000,000	0	0	36,000,000	
特定資産					
退職給付引当預金	18,786,010	900,000		19,686,010	
減価償却引当預金	2,500,000			2,500,000	
国際交流基金	4,500,000			4,500,000	
システム関連基金	10,000,000		10,000,000	0	
事務所整備基金	30,000,000			30,000,000	
学術奨励基金	94,500,000		20,000,000	74,500,000	
松尾賞基金	1,000,000			1,000,000	
研究開発班設置基金	15,000,000		5,000,000	10,000,000	
伊東賞基金	18,536,631		500,000	18,036,631	
小　計	194,822,641	900,000	35,500,000	160,222,641	
合　計	230,822,641	900,000	35,500,000	196,222,641	

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産			0	
定期預金	36,000,000	0	36,000,000	0
小　計	36,000,000	0	36,000,000	0
特定資産				
退職給付引当預金	19,686,010	－	－	19,686,010
減価償却引当預金	2,500,000	－	2,500,000	－
国際交流基金	4,500,000	－	4,500,000	－
システム関連基金	0	－	0	－
事務所整備基金	30,000,000	－	30,000,000	－
学術奨励基金	74,500,000	－	74,500,000	－
松尾賞基金	1,000,000	－	1,000,000	－
研究開発班設置基金	10,000,000	－	10,000,000	－
伊東賞基金	18,036,631	－	18,036,631	－
小　計	160,222,641	0	140,536,631	19,686,010
合　計	196,222,641	0	176,536,631	19,686,010

４．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	3,690,600	3,487,617	202,983
什器備品	7,561,550	7,117,470	444,080
合計	11,252,150	10,605,087	647,063

5．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
島根県学会等開催支援事業費補助金	ー財）くにびきメッセ	0	100,000	100,000	0	注
合計		0	100,000	100,000	0	

注）当該事業年度内に目的たる支出が完了するため、貸借対照表上の記載はありません。

１．４　附属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日　平成21年10月16日改正　内閣府公益認定等委員会）に定める附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表の注記3及び4に記載しているので、内容の記載を省略している。

２．引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。　（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	63,941,160	347,260			64,288,420
賞与引当金	3,762,894	3,982,067	3,762,894		3,982,067

以上

１．５ 財産目録　　平成29年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）			
現金	手許保管	運転資金	101,624
預金	りそな銀行　本郷支店	同上	19,922,487
	りそな銀行　本郷支店	同上	1,196,019
	りそな銀行　本郷支店	同上	5,658,114
	りそな銀行　本郷支店	同上	1,045,401
	みずほ銀行　本郷支店	同上	1,735,309
	三菱東京UFJ銀行　本郷支店	同上	725,702
	三菱東京UFJ銀行　春日町支店	同上	1,069,365
郵便振替	00130-8-93294	同上	9,470,642
未収入金	会費に関する未収額	法人会計の未収分	516,768
	広告等に関する未収額	出版事業の未収分	170,910
	認定料等に関する未収額	認定事業の未収分	5,000
前払金	保険料に関する前払い	法人会計の前払分	105,000
	学術集会補助金分前払い	学術集会事業の前払分	5,000,000
	会場費等に関する前払い	講習会事業の前払分	4,071,600
仮払金	学術集会貸付金等	学術集会事業ほか仮払い分	13,063,826
流動資産　合計			63,857,767
（固定資産）			
基本財産			
預金	三井住友信託銀行　芝営業部（定期預金）	公益目的事業に必要なその他の活動の用に供する財産。運用益を管理費に充当	36,000,000
特定資産			
退職給付引当預金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	退職給付引当金に対応する積立資産	19,686,010
減価償却引当預金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	法人の管理運営の用に供するために保有してい	2,500,000
国際交流基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	国際交流事業の基金	4,500,000
システム関連基金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	広報関連事業の基金	0
事務所整備基金	三菱東京UFJ銀行　春日町支店（定期預金）	法人の管理運営の用に供するために保有してい	30,000,000
学術奨励基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	調査研究及び教育・啓蒙に関する事業の基金	9,000,000
学術奨励基金	みずほ銀行　本郷支店（定期預金）	同上	65,500,000
松尾賞基金	ゆうちょ銀行（定期貯金）	顕彰事業の基金	1,000,000
研究開発班設置基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	研究開発班事業の基金	10,000,000
伊東賞基金	みずほ銀行　本郷支店（定期預金）	顕彰事業の基金	18,036,631
その他固定資産			
建物付属設備	事務所に付随する設備	共用財産。うち47％は公益目的保有財産として公益目的事業に供し、20．5％は収益事業他に供し、32．5％は管理運営に供している	202,983
什器備品	会議テーブル、椅子、音響システムほか	〃	444,080
敷金	事務所借室　お茶の水センタービル	〃	15,176,700
固定資産　合計			212,046,404
資産　合計			275,904,171
（流動負債）			
未払金	未払消費税	消費税未払分	2,000,000
	機器及び安全に関する委員会旅費交通費	医用超音波の普及事業に関する未払金	362,660
	専門医認定試験問題集印刷費	出版事業に関する未払金	4,536,000
	編集委員会旅費交通費	〃	2,600
	学会誌発送費	〃	948,405
前受会費	次年度以降会費受入額	法人の運営管理業務に関連した前受金	1,344,480
前受金	試験・更新に関する受入額	認定事業の前受金	175,000
	専門医認定試験問題集収入	出版事業の前受金	234,000
預り金	雇用保険に関する預り金ほか	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金	201,495
会費仮受金	新規入会金・初年度会費等に関する受入額	法人の運営管理業務に関連した仮受金	1,813,000
	不明入金等	法人会計の仮受分	93,713
賞与引当金	平成29年6月の職員賞与支給の見込み額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金	3,982,067
流動負債　合計			15,693,420
（固定負債）			
退職給付引当金	平成28年度末日における法人都合による期末要支給額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金（簡便法）	64,288,420
固定負債　合計			64,288,420
負債　合計			79,981,840
正味財産			195,922,331

２．１　収支計算書（資金収支計算ベース）
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
Ⅰ　事業活動収支の部				
1．事業活動収入				
基本財産運用収入	9,000	9,024	△ 24	
入会金収入	1,240,500	1,294,500	△ 54,000	
会費収入	156,275,000	153,916,000	2,359,000	
正会員会費	(94,952,000)	(90,727,000)	(4,225,000)	
シニア会員会費	(8,107,000)	(7,169,500)	(937,500)	
準会員会費	(51,360,000)	(54,142,500)	(△ 2,782,500)	
学生会員会費	(56,000)	(77,000)	(△ 21,000)	
賛助会員会費	(1,800,000)	(1,800,000)	(0)	
学術集会関係	122,692,264	127,047,726	△ 4,355,462	89回学術集会（開催地：京都）
参加費収入	(50,393,000)	(53,127,258)	(△ 2,734,258)	
共催セミナー収入ほか	(69,918,160)	(68,895,360)	(1,022,800)	
広告収入	(1,381,104)	(1,205,280)	(175,824)	
寄付金収入	(1,000,000)	(2,895,000)	(△ 1,895,000)	
受取利息	(0)	(1,868)	(△ 1,868)	
雑収入	(0)	(922,960)	(△ 922,960)	
地方会関係	44,191,000	46,255,713	△ 2,064,713	
参加費収入	(17,025,000)	(19,506,500)	(△ 2,481,500)	
共催セミナー収入ほか	(17,740,000)	(15,524,675)	(2,215,325)	
広告収入	(5,123,000)	(7,228,360)	(△ 2,105,360)	
資料頒布収入	(0)	(292,000)	(△ 292,000)	
寄付金収入	(4,303,000)	(3,604,000)	(699,000)	
補助金・助成金収入	(0)	(100,000)	(△ 100,000)	
受取利息	(0)	(178)	(△ 178)	
編集委員会	1,807,000	2,092,293	△ 285,293	
学会誌別刷収入	(180,000)	(260,172)	(△ 80,172)	
広告収入	(1,280,000)	(1,419,552)	(△ 139,552)	
著作権・印税収入	(200,000)	(232,949)	(△ 32,949)	著作権使用料
資料頒布収入	(147,000)	(179,620)	(△ 32,620)	抄録集(CD-ROM)頒布代ほか
研究開発促進委員会	3,800	3,760	40	
特定資産運用収入	(3,800)	(3,760)	(40)	
研究開発班関係	0	23	△ 23	
受取利息	(0)	(23)	(△ 23)	
研究会関係	0	17,187	△ 17,187	
受取利息	(0)	(8)	(△ 8)	
雑収入	(0)	(17,179)	(△ 17,179)	自己資金持ち出し
顕彰委員会	5,000	4,996	4	
特定資産運用収入	(5,000)	(4,996)	(4)	
教育セッション関係	3,225,000	3,139,500	85,500	
参加費収入	(2,700,000)	(2,871,000)	(△ 171,000)	
資料頒布収入	(525,000)	(268,500)	(256,500)	Web配信/DVD
講習会関係	13,460,500	12,817,700	642,800	
参加費収入	(11,200,000)	(11,585,000)	(△ 385,000)	
資料頒布収入	(2,260,500)	(1,232,700)	(1,027,800)	Web配信/DVD
専門医制度委員会	7,870,000	6,606,000	1,264,000	
試験・新規認定収入	(3,620,000)	(2,860,500)	(759,500)	受験料/認定料
更新認定収入	(3,275,000)	(3,284,000)	(△ 9,000)	
資料頒布収入	(975,000)	(461,500)	(513,500)	専門医認定試験問題集(第5版)
工学ﾌｪﾛｰ認定審査委員会	64,500	24,500	40,000	
新規認定収入	(12,500)	(1,500)	(11,000)	
更新認定収入	(52,000)	(23,000)	(29,000)	
検査士制度委員会	53,567,000	55,722,140	△ 2,155,140	
試験・新規認定収入	(41,500,000)	(42,975,000)	(△ 1,475,000)	受験料・認定料
更新認定収入	(11,875,000)	(11,770,500)	(104,500)	
著作権・印税収入	(192,000)	(976,640)	(△ 784,640)	検査士問題集印税
国際交流委員会	1,100	450	650	
特定資産運用収入	(1,100)	(450)	(650)	
WFUMB機関誌関係	630,000	560,000	70,000	@14,000円
広報委員会	0	2,506	△ 2,506	
特定資産運用収入	(0)	(2,506)	(△ 2,506)	
企画委員会	0	10,500	△ 10,500	
資料頒布収入	(0)	(10,500)	(△ 10,500)	50周年記念誌
寄付金収入	0	6,640	△ 6,640	
受取利息収入	38,000	32,544	5,456	
雑収入	10,000	30,065	△ 20,065	
事業活動収入計　(A)	405,089,664	409,593,767	△ 4,501,597	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会関係	125,192,264	126,485,120	△ 1,292,856	学術集会補助金:2,500,000円
臨時雇い賃金	(0)	(396,000)	(△ 396,000)	
会計顧問料	(540,000)	(720,000)	(△ 180,000)	
文具消耗品費	(535,264)	(453,312)	(81,952)	
会場・会議費	(71,981,000)	(92,702,277)	(△ 20,721,277)	
印刷費	(3,137,000)	(7,162,327)	(△ 4,025,327)	
通信・運搬費	(260,000)	(88,540)	(171,460)	
旅費交通費	(63,000)	(1,060,110)	(△ 997,110)	
払込手数料	(0)	(6,879)	(△ 6,879)	
校正費	(0)	(4,581,027)	(△ 4,581,027)	
システム運営費	(12,437,000)	(699,840)	(11,737,160)	
租税公課	(3,000,000)	(0)	(3,000,000)	
業務委託費	(28,323,000)	(18,147,402)	(10,175,598)	
関連行事費	(4,916,000)	(467,406)	(4,448,594)	
学術集会(本部)・委員会	600,000	608,331	△ 8,331	
臨時雇い賃金	(40,000)	(0)	(40,000)	
会場・会議費	(40,000)	(0)	(40,000)	
通信・運搬費	(20,000)	(54,231)	(△ 34,231)	
旅費交通費	(500,000)	(554,100)	(△ 54,100)	京都
地方会関係	57,585,200	59,562,028	△ 1,976,828	
臨時雇い賃金	(6,445,000)	(6,921,901)	(△ 476,901)	
文具消耗品費	(1,605,000)	(3,037,520)	(△ 1,432,520)	
会場・会議費	(21,428,000)	(25,665,100)	(△ 4,237,100)	
印刷費	(7,884,000)	(6,626,043)	(1,257,957)	
通信・運搬費	(1,992,000)	(1,499,051)	(492,949)	
旅費交通費	(1,691,000)	(1,037,124)	(653,876)	
払込手数料	(336,000)	(61,074)	(274,926)	
システム運営費	(183,200)	(1,226,456)	(△ 1,043,256)	
業務委託費	(13,195,000)	(9,804,887)	(3,390,113)	
顕彰関係費	(804,000)	(824,041)	(△ 20,041)	
関連行事費	(200,000)	(1,280,437)	(△ 1,080,437)	
諸謝金	(1,822,000)	(1,578,394)	(243,606)	
地方会(本部)・委員会	735,000	850,432	△ 115,432	
会場・会議費	(30,000)	(5,400)	(24,600)	
通信・運搬費	(5,000)	(8,896)	(△ 3,896)	
システム運営費	(700,000)	(836,136)	(△ 136,136)	
編集委員会	66,640,000	64,853,377	1,786,623	
学会誌出版費	(55,000,000)	(50,698,332)	(4,301,668)	
発送経費	(8,000,000)	(8,649,464)	(△ 649,464)	
校正費	(1,500,000)	(2,278,740)	(△ 778,740)	
諸謝金	(200,000)	(322,970)	(△ 122,970)	
システム運営費	(400,000)	(509,976)	(△ 109,976)	
文具消耗品費	(0)	(6,037)	(△ 6,037)	
会場・会議費	(140,000)	(122,940)	(17,060)	
通信・運搬費	(0)	(106,918)	(△ 106,918)	
旅費交通費	(1,400,000)	(2,158,000)	(△ 758,000)	
研究開発促進委員会	345,000	187,966	157,034	
文具消耗品費	(0)	(1,026)	(△ 1,026)	
会場・会議費	(50,000)	(44,496)	(5,504)	
印刷費	(40,000)	(0)	(40,000)	
通信・運搬費	(5,000)	(10,764)	(△ 5,764)	
旅費交通費	(250,000)	(131,680)	(118,320)	
研究開発班関係	9,400,000	9,396,923	3,077	5研究開発班
臨時雇い賃金	(500,000)	(0)	(500,000)	
文具消耗品費	(8,200,000)	(7,440,765)	(759,235)	
会場・会議費	(200,000)	(92,448)	(107,552)	
印刷費	(0)	(13,457)	(△ 13,457)	
通信・運搬費	(0)	(20,046)	(△ 20,046)	
旅費交通費	(420,000)	(989,870)	(△ 569,870)	
払込手数料	(10,000)	(12,744)	(△ 2,744)	
業務委託費	(70,000)	(827,593)	(△ 757,593)	
研究会関係	2,000,000	1,829,282	170,718	4研究会
臨時雇い賃金	(27,000)	(5,000)	(22,000)	
文具消耗品費	(850,000)	(543,730)	(306,270)	
会場・会議費	(30,000)	(152,957)	(△ 122,957)	
印刷費	(723,000)	(923,443)	(△ 200,443)	
通信・運搬費	(15,000)	(460)	(14,540)	
旅費交通費	(300,000)	(199,048)	(100,952)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
払込手数料	(5,000)	(4,644)	(356)	
システム運営費	(50,000)	(0)	(50,000)	
顕彰委員会	6,520,000	5,017,754	1,502,246	
顕彰関係費	(5,900,000)	(4,396,520)	(1,503,480)	各種賞金
文具消耗品費	(10,000)	(10,621)	(△ 621)	
会場・会議費	(150,000)	(74,304)	(75,696)	
印刷費	(30,000)	(11,880)	(18,120)	
通信・運搬費	(30,000)	(15,989)	(14,011)	
旅費交通費	(400,000)	(508,440)	(△ 108,440)	
用語・診断基準委員会	2,150,000	1,162,200	987,800	
会費・分担金	(300,000)	(310,000)	(△ 10,000)	日本乳がん検診精度管理中央機構
会場・会議費	(250,000)	(183,010)	(66,990)	
旅費交通費	(1,600,000)	(669,190)	(930,810)	
機器及び安全に関する委員会	2,907,000	2,132,250	774,750	
会費・分担金	(200,000)	(200,000)	(0)	日本医療安全調査機構
会場・会議費	(200,000)	(220,620)	(△ 20,620)	
印刷費	(0)	(21,600)	(△ 21,600)	
通信・運搬費	(7,000)	(3,780)	(3,220)	
旅費交通費	(2,500,000)	(1,686,250)	(813,750)	
教育委員会	565,000	1,012,460	△ 447,460	
会場・会議費	(60,000)	(66,960)	(△ 6,960)	
通信・運搬費	(5,000)	(3,660)	(1,340)	
旅費交通費	(500,000)	(941,840)	(△ 441,840)	
教育セッション関係	2,945,000	2,325,411	619,589	
頒布資料印刷費	(440,000)	(913,116)	(△ 473,116)	教育セッションWeb配信
業務委託費	(800,000)	(0)	(800,000)	
諸謝金	(600,000)	(848,907)	(△ 248,907)	講師旅費を含む
会場・会議費	(800,000)	(0)	(800,000)	
印刷費	(300,000)	(547,668)	(△ 247,668)	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	(5,000)	(0)	(5,000)	
払込手数料	(0)	(15,720)	(△ 15,720)	Web配信手数料
講習会関係	10,060,000	14,269,943	△ 4,209,943	講習会5回
頒布資料印刷費	(1,700,000)	(2,774,074)	(△ 1,074,074)	講習会Web配信
システム運営費	(360,000)	(270,000)	(90,000)	
業務委託費	(400,000)	(180,694)	(219,306)	
諸謝金	(2,800,000)	(3,439,125)	(△ 639,125)	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	(0)	(23,640)	(△ 23,640)	
文具消耗品費	(0)	(20,674)	(△ 20,674)	
会場・会議費	(3,000,000)	(5,608,110)	(△ 2,608,110)	
印刷費	(700,000)	(797,364)	(△ 97,364)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(100,000)	(227,110)	(△ 127,110)	
旅費交通費	(1,000,000)	(840,922)	(159,078)	
払込手数料	(0)	(88,230)	(△ 88,230)	Web配信手数料
小規模講習会関係	0	2,050,637	△ 2,050,637	小規模講習会5回
諸謝金	(0)	(1,533,356)	(△ 1,533,356)	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	(0)	(107,000)	(△ 107,000)	
会場・会議費	(0)	(4,961)	(△ 4,961)	
印刷費	(0)	(48,600)	(△ 48,600)	講習会テキスト含む
旅費交通費	(0)	(356,720)	(△ 356,720)	
専門医制度委員会	8,450,000	10,050,131	△ 1,600,131	
頒布資料印刷費	(3,700,000)	(4,536,000)	(△ 836,000)	専門医認定試験問題集(第6版)
業務委託費	(0)	(162,000)	(△ 162,000)	
諸謝金	(900,000)	(890,300)	(9,700)	
臨時雇い賃金	(0)	(8,000)	(△ 8,000)	
文具消耗品費	(0)	(25,464)	(△ 25,464)	
会場・会議費	(1,000,000)	(1,037,957)	(△ 37,957)	
印刷費	(900,000)	(1,114,334)	(△ 214,334)	
通信・運搬費	(550,000)	(808,472)	(△ 258,472)	
旅費交通費	(1,400,000)	(1,467,604)	(△ 67,604)	
工学フェロー認定審査委員会	395,000	204,743	190,257	
会場・会議費	(15,000)	(18,900)	(△ 3,900)	
印刷費	(150,000)	(10,205)	(139,795)	
通信・運搬費	(80,000)	(12,278)	(67,722)	
旅費交通費	(150,000)	(163,360)	(△ 13,360)	
検査士制度委員会	15,300,000	19,909,734	△ 4,609,734	
システム運営費	(250,000)	(0)	(250,000)	
業務委託費	(350,000)	(379,080)	(△ 29,080)	
諸謝金	(2,000,000)	(3,094,960)	(△ 1,094,960)	
臨時雇い賃金	(700,000)	(479,200)	(220,800)	
文具消耗品費	(0)	(164,306)	(△ 164,306)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
会場・会議費	(6,000,000)	(6,610,474)	(△ 610,474)	
印刷費	(2,200,000)	(3,471,523)	(△ 1,271,523)	
通信・運搬費	(2,200,000)	(4,333,341)	(△ 2,133,341)	
旅費交通費	(1,600,000)	(1,337,970)	(262,030)	
雑費	(0)	(38,880)	(△ 38,880)	
国際交流委員会	7,035,000	5,215,269	1,819,731	
奨学金	(3,600,000)	(2,400,000)	(1,200,000)	
会費・分担金	(3,000,000)	(2,382,921)	(617,079)	AFSUMB分担金
諸謝金	(180,000)	(120,000)	(60,000)	
会場・会議費	(20,000)	(25,200)	(△ 5,200)	
通信・運搬費	(15,000)	(5,848)	(9,152)	
旅費交通費	(220,000)	(281,300)	(△ 61,300)	
WFUMB機関誌関係	950,000	951,631	△ 1,631	
WFUMB機関誌購入費	(900,000)	(895,087)	(4,913)	
発送経費	(50,000)	(56,544)	(△ 6,544)	
広報委員会	12,635,000	10,638,610	1,996,390	
システム運営費	(12,500,000)	(10,519,312)	(1,980,688)	
文具消耗品費	(20,000)	(10,778)	(9,222)	
会場・会議費	(15,000)	(0)	(15,000)	
旅費交通費	(100,000)	(88,520)	(11,480)	
雑費	(0)	(20,000)	(△ 20,000)	
企画委員会	3,000	0	3,000	
通信・運搬費	(3,000)	(0)	(3,000)	
男女共同参画委員会	283,000	0	283,000	
会場・会議費	(30,000)	(0)	(30,000)	
通信・運搬費	(3,000)	(0)	(3,000)	
旅費交通費	(250,000)	(0)	(250,000)	
事業費計	332,695,464	338,714,232	△ 6,018,768	
管理費				
給与手当	48,210,000	50,958,641	△ 2,748,641	
会計顧問料	864,000	864,000	0	
福利厚生費	660,000	529,113	130,887	
法定福利費	7,387,000	8,215,846	△ 828,846	
職員交通費	1,573,000	1,629,270	△ 56,270	
事務所賃借料	19,701,000	19,700,916	84	
事務用機器賃借料	873,000	876,780	△ 3,780	
備品費	160,000	0	160,000	
文具消耗品費	300,000	432,811	△ 132,811	
光熱水料	1,000,000	1,162,711	△ 162,711	
事務OA化費	550,000	522,720	27,280	
会場・会議費	550,000	539,598	10,402	
印刷費	1,800,000	1,568,105	231,895	
通信・運搬費	3,000,000	3,096,901	△ 96,901	
旅費交通費	3,000,000	4,092,563	△ 1,092,563	
保険料	152,000	153,450	△ 1,450	
租税公課	2,650,000	3,673,100	△ 1,023,100	消費税
払込手数料	1,917,000	1,882,554	34,446	
システム運営費	102,000	162,000	△ 60,000	
会費・分担金	521,000	484,100	36,900	日本医学会連合・公益法人協会ほか
業務委託費	0	54,000	△ 54,000	
雑費	667,000	436,380	230,620	
保険委員会	755,000	731,088	23,912	
会費・分担金	(600,000)	(600,000)	(0)	内保連、外保連
会場・会議費	(20,000)	(13,896)	(6,104)	
通信・運搬費	(35,000)	(38,212)	(△ 3,212)	
旅費交通費	(100,000)	(78,980)	(21,020)	
倫理委員会	40,000	31,800	8,200	
会場・会議費	(10,000)	(0)	(10,000)	
旅費交通費	(30,000)	(31,800)	(△ 1,800)	
利益相反委員会	28,000	0	28,000	
会場・会議費	(8,000)	(0)	(8,000)	
旅費交通費	(20,000)	(0)	(20,000)	
規約関係	5,000	122,868	△ 117,868	
印刷費	(0)	(96,660)	(△ 96,660)	規約集
通信・運搬費	(5,000)	(26,208)	(△ 21,208)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
選挙関係	29,200	836,374	△ 807,174	
会場・会議費	(0)	(28,080)	(△ 28,080)	
印刷費	(0)	(228,474)	(△ 228,474)	
通信・運搬費	(29,200)	(439,590)	(△ 410,390)	
旅費交通費	(0)	(32,230)	(△ 32,230)	
業務委託費	(0)	(108,000)	(△ 108,000)	
管理費計	96,494,200	102,757,689	△ 6,263,489	
事業活動支出計　(B)	429,189,664	441,471,921	△ 12,282,257	
事業活動収支差額　(C)=(A)−(B)	△ 24,100,000	△ 31,878,154	7,778,154	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定預金取崩収入	25,000,000	35,500,000	△ 10,500,000	
学術奨励基金取崩収入	(8,000,000)	(20,000,000)	(△ 12,000,000)	講習会、教育セッションほか
システム関連基金取崩収入	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)	ホームページリニューアル
松尾賞基金取崩収入	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	
研究開発班設置基金取崩収入	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
伊東賞基金取崩収入	(1,000,000)	(500,000)	(500,000)	
投資活動収入計　(D)	25,000,000	35,500,000	△ 10,500,000	
2. 投資活動支出				
特定預金繰入支出	900,000	900,000	0	
退職給付引当預金支出	(900,000)	(900,000)	(0)	
投資活動支出計　(E)	900,000	900,000	0	
投資活動収支差額　(F)=(D)−(E)	24,100,000	34,600,000	△ 10,500,000	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1. 財務活動収入			0	
財務活動収入計　(G)	0	0	0	
2. 財務活動支出			0	
財務活動支出計　(H)	0	0	0	
財務活動収支差額　(I)=(G)−(H)	0	0	0	
Ⅳ　予備費支出		−	0	
当期収支差額　(J)=(C)+(F)+(I)	0	2,721,846	△ 2,721,846	
前期繰越収支差額　(K)	0	49,424,568	△ 49,424,568	
次期繰越収支差額　(J)+(K)	0	52,146,414	△ 52,146,414	

２．２　収支計算書（資金収支計算ベース）に対する注記

１．　資金の範囲
資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払金、仮払金、未払金、前受会費、前受金、預り金、会費仮受金及び仮受金を含めている。

２．　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳
次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳は、次のとおりである。

	前期末残高	当期末残高
現金預金	42,076,891	40,924,663
未収入金	735,882	692,678
前払金	4,927,650	9,176,600
仮払金	10,012,900	13,063,826
合計（A）	57,753,323	63,857,767
未払金	2,455,371	7,849,665
前受会費	2,341,331	1,344,480
前受金	1,135,000	409,000
預り金	218,980	201,495
会費仮受金	2,084,000	1,813,000
仮受金	94,073	93,713
合計（B）	8,328,755	11,711,353
次期繰越収支差額（A－B）	49,424,568	52,146,414

監 査 報 告 書

公益社団法人日本超音波医学会
理　事　長　　工藤　正俊　殿

平成29年4月24日

監　事　川内章裕　印

監　事　中谷敏　印

私は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年会計年度における会計および業務監査を行い、次のとおり報告する。

1．　監査の方法の概要

（1）会計監査　　帳簿および関係書類並びに計算書類の正確性を検討した。

（2）業務監査　　理事会およびその他の会議に出席し、理事からの業務報告および関係書類により業務執行の妥当性を検討した。

2．　監査意見

（1）貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況および財政状態を正しく示していると認める。

（2）事業報告書の内容は事実であると認める。
理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する事実はないと認める。

以　上

独立監査人の監査報告書

公益社団法人日本超音波医学会
理事長　　工藤　正俊　殿

平成 29 年 4 月 24 日
馬目公認会計士事務所

公認会計士　馬目 利昭

私は、公益社団法人日本超音波医学会の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインⅡ－４の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、公益社団法人日本超音波医学会の当該財務諸表等に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

公益社団法人日本超音波医学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（資料４）

平成29年度事業計画

（自平成29年４月１日　至平成30年３月31日）

平成29年度における本会の事業計画は次のとおりである。

公益目的事業

1.学術集会委員会

a.学術集会を下記のとおり年1回開催し、講演抄録は学会誌として発行する。

第90回学術集会　（会長　谷 口 信 行）

平成29年５月26日～28日　於：栃木県総合文化センター(栃木県)

以降の予定

第91回学術集会　（会長　中 谷　　敏）

平成30年６月８日～10日　於：神戸国際会議場(兵庫県)

第92回学術集会　（会長　森　　秀 明）

平成31年５月24日～26日　於：グランドプリンス新高輪(東京都)

b.学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように助言する。

c.本学会として、中長期的に継続させるべきプログラムについて検討し、各種委員会にて検討していただくよう提言する。

d.第93回学術集会会長候補者について、役員及び代議員宛に自薦、並びに他薦依頼を行い、それに基づき候補者を理事会で決定する。

2.地方会委員会

a.下記の地方会の開催を予定している。

北海道地方会学術集会

第47回　　会長　山 田　　聡

平成29年12月23日　於：北海道大学術交流会館(札幌市)

東北地方会学術集会

第54回　　会長　高 野 真 澄

平成29年９月10日　於：コラッセふくしま(福島市)

第55回　　会長　篠 崎　　毅

平成30年３月11日　於：仙台市中小企業活性化センター(仙台市)

関東甲信越地方会学術集会

第29回　　会長　小 川 眞 広

平成29年11月11日～12日　於：JPタワー ホール＆カンファレンス(東京都)

中部地方会学術集会

第38回　　会長　山 下 竜 也

平成29年９月10日　於：金沢大学附属病院宝ホール(金沢市)

関西地方会学術集会

第44回　　会長　中 谷　　敏

平成29年９月23日　於：大阪国際会議場(大阪市)

中国地方会学術集会

第53回　　会長　中井祐一郎

平成29年９月２日　於：倉敷市芸文館(倉敷市)

四国地方会学術集会

第27回　　会長　渡 橋 和 政

平成29年10月21日　於：高知大学医学部(南国市)

九州地方会学術集会

第27回　　会長　木佐貫　彰

平成29年９月17日　於：かごしま県民交流センター(鹿児島市)

b.地方会に関する事業の発展、充実及び円滑な運営の促進

1)各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導及び助言を行う。

2)地方会交付金の算定を行い、交付する。

3)地方会学術集会に関して助言を行う。

4)地方会講習会に関して助言を行う。

5)学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行う。

c.地方会委員会会議及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行う。

d.地方会を通じて正会員数増加の推進を行う。

e.各地方会学術集会演題受付Webシステムを利用し、抄録のweb掲載を行う。

3.教育委員会

a.下記の教育セッションを開催する。

第16回教育セッション

平成29年５月26日　於：ホテルニューイタヤ(栃木県)

b.下記の超音波診断講習会」を開催する。

超音波診断講習会(乳腺)

平成29年９月24日　於：大宮ソニックシティ(埼玉県)

超音波診断講習会(心エコー)

平成29年11月５日　於：パシフィコ横浜(神奈川県)

超音波診断講習会(血管)

平成29年１月14日　於：京都リサーチパーク(京都府)

超音波診断講習会(消化器)

平成29年中開催予定　開催地は未定

c.「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」を最低4回以上開催する。

d.第91回学術集会会期中に開催予定の「第17回教育セッション」を企画し、開催に向けての準備を行う。

e.平成30年度に開催する「超音波診断講習会」を企画し、開催に向けての準備を行う。

f.平成30年度に開催する「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」を企画し、開催に向けての準備を行う。

4.顕彰委員会

a.第19回特別学会賞の選考を行う。

b.第16回松尾賞の選考を行う。

c.第17回技術賞の選考を行う。

d.第31回菊池賞(論文賞)の選考を行う。

e.第12回伊東賞(論文賞)の選考を行う。
f.第18回奨励賞の選考を行う。
g.第6回新人賞(地方会)の選考を行う。

5.用語・診断基準委員会
a.医用超音波用語関係
1)医用超音波用語集改訂を随時行い、ホームページに反映する。
2)他学会との交流、及び連携を図り、用語の整合性について検討を行う。
b.診断基準関係
1)「超音波による頸動脈の標準的評価法」公示に向けて検討を行う。
2)「超音波による下肢静脈の標準的評価法」公示に向けて検討を行う。
3)「消化管診断基準」公示に向けて検討を行う。
4)「胆嚢腫瘍診断基準」公示に向けて検討を行う。
5)「脂肪肝の超音波診断基準」公示に向けて検討を行う。
6)「双胎妊娠胎児の標準値」公示に向けて検討を行う。
7)「胎児超音波スクリーニングガイドライン」公示に向けて検討を行う。
8)「非腫瘤性病変乳腺疾患ガイドライン」公示に向けて検討を行う。
9)「乳房造影超音波診断基準」公示に向けて検討を行う。
10)「胸部超音波用語・診断基準」公示に向けて検討を行う。
11)「STCの適正使用」について検討を行う。

6.機器及び安全に関する委員会
a.「超音波の安全性」についての調査、啓発活動を行う。
b.「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射カインパルスの生体への影響について検討を行う。
c.「経腟探触子の消毒法に関する小委員会」において、経腟探触子の消毒法に関する検討を行う。
d.「超音波生体作用実験ガイドライン」を学会誌に掲載するための検討を行う。
e.超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議(IEC)に委員1名を派遣する。
f.第90回学術集会会期中に特別企画を実施する。
g.日本画像医療システム工業会から依頼のあった超音波診断装置の添付文書テンプレートについて、記載する内容について検討を行う。

7.研究開発促進委員会
a.平成29年度研究開発班の設置申請についての審査を行い、研究開発班の設置を認可する。
b.平成29年度研究会の設置申請についての審査を行い、研究会の設置を認可する。
c.平成30年度研究開発班の設置申請の公募を行い、応募書類を審査する。
d.平成30年度研究会の設置申請の公募を行い、応募書類を審査する。
e.第90回学術集会会期中に「新技術開発セッション」を実施する。
f.第90回学術集会会期中に「研究成果発表会」を実施する。

8.国際交流委員会
a.公益社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係
「公益社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して、下記の活動を行う。
1)2017年度JSUM Fellowship研修生の研修を実施する。
2)2018年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考する。
3)今後の国際貢献のあり方について検討する。
b.アジア超音波医学学術連合(AFSUMB)・世界超音波医学学術連合大会(WFUMB)関係
1)2017年に台湾(2017年10月13日～17日)にて開催される第16回WFUMB大会に学術、広報などの面で協力する。
2)2018年にソウルにて開催される第13回AFSUMB大会に学術、広報などの面で協力する。
3)AFSUMB機関誌(Journal of Medical Ultrasound)、及びAFSUMBと本会web siteにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行う。
4)WFUMBとAFSUMBのEducation Programに協力する。
c.超音波医学に関して国際的に活躍される方で本会名誉会員にふさわしい方を検討し、理事会へ推薦する。

9.編集委員会
a.和文誌「超音波医学」(7冊):第44巻 Supplement号、3～6号、及び第45巻1・2号英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(4冊):第44巻2～4号、及び第45巻1号上記、計11冊を発行する。
b.総説、及び特集などの執筆を依頼する。
c.投稿料、及び転載について、課金の検討を行う。

収益事業・共益事業

10.超音波専門医制度委員会
a.平成29年度研修施設の指定を行った上で指定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
b.第27回超音波専門医認定試験を実施し、合格者の登録を行った上で認定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
c.第23回超音波専門医資格更新審査を実施し、更新者の認定・登録を行った上で認定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
d.平成29年度超音波指導医の新規自薦申請者を公募した後、新規及び再委嘱候補者の審査を行い、資格条件を満たした候補者に対し委嘱を行った上で委嘱状を交付し、併せて学会誌に公示する。
e.第28回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し、準備を進める。
f.第24回超音波専門医更新に関する会告を公示する。
g.平成30年度研修施設の指定に向けての審査を行う。
h.超音波研修カリキュラムに沿った超音波研修プログラムのモデルを策定する。
i.教育委員会と合同で「超音波専門医研修カリキュラム」改訂に向けて検討を行う。
j.本制度に関わるweb siteページの充実化を図る。
k.本制度に関する会員への啓発を積極的に行う。
l.本制度に関する他学会との連携を深める。
m.一般社団法人日本専門医機構のヒアリング結果に対し今後の対策を検討する。
n.一般社団法人日本専門医機構の事業に主体的に関わって、専門医制度の資質向上に資する。

11.超音波検査士制度委員会
a.第33回超音波検査士認定試験を実施する。
b.2018年超音波検査士資格更新を実施する。
c.第6回超音波指導検査士(腹部領域)認定試験を実施する。
d.超音波検査士制度のさらなる育成と増進を図る。
e.超音波検査士制度のさらなる充実を図る。

f.超音波指導検査士(腹部領域)認定試験受験者向けに「超音波指導検査士(腹部領域)認定試験のための講習会」を実施する。

12.超音波工学フェロー認定審査委員会
a.第19回超音波工学フェローを公募して、認定審査を行い、適格と判定したものを理事会の議を経て認定し、希望者には認定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
b.第14回超音波工学フェロー資格更新を実施し、更新者の登録を行った上で認定証を希望者へ交付し、併せて学会誌に公示する。
c.超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い、必要な方策を実施する。

13.企画委員会
a.本会と関連省官庁との連携を強める。
b.その他、理事長より諮問される案件については慎重に審議し、早急に答申するとともに、超音波医学について将来的視野で検討し、委員会独自の提言を行う。

14.保険委員会
a.引き続き、内保連・外保連に委員を参加させ、関連他学会との情報交換を行う。
b.平成30年度診療報酬改定に向けての準備を行う。
c.例年のように各種超音波検査の年間検査件数、及び検査に携わる医師や技師の実態把握のためアンケート調査を行う。

15.広報委員会
a.本学会情報を学会誌及びインターネット等により広報を行う。
b.新たなweb siteで生じた問題点を速やかに解決・修正して行き、より良いweb環境を構築する。

法人事業／法人管理関係

16.倫理委員会
倫理に関する事項について検討を行う。

17.利益相反委員会
学会員の利益相反に関するマネージメントを行う。

18.男女共同参画委員会
a.第90回学術集会会期中に男女共同参画シンポジウムを開催する。
b.男女共同参画に関するアンケート調査を実施する。
c.平成29年度女性医師支援担当者連絡会に参加する。

19.会員資格審査関係
会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記認定の審査を行う。
1)入会希望者及び退会希望者の審査
2)会員資格喪失該当者の審査
3)会員種別変更希望者の審査
4)休会希望者の審査

20.規約関係
理事長の諮問を受けて、学会運営に関する諸規約の制定、及び改正について逐次審議し、作案する。

21.日本医学会関係
1)日本医学会定時総会に出席する。
2)日本医学会シンポジウムに協力する。
3)平成29年度日本医学会分科会用語委員会に出席する。
4)日本医学会研究倫理教育研修会に出席する。

（資料 5）

収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
Ⅰ 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	3,600	9,000	△ 5,400	
入会金収入	1,330,000	1,240,500	89,500	
会費収入	159,123,500	156,275,000	2,848,500	
正会員会費	(95,147,000)	(94,952,000)	(195,000)	@13,000円×7,319人
シニア会員会費	(7,359,000)	(8,107,000)	(△ 748,000)	@11,000円×669人
準会員会費	(54,737,000)	(51,360,000)	(3,377,000)	@10,000×1,000・@7,000×6,391
学生会員会費	(80,500)	(56,000)	(24,500)	@3,500円×23人
賛助会員会費	(1,800,000)	(1,800,000)	(0)	@40,000円×45口（13社）
学術集会関係	90,539,600	122,692,264	△ 32,152,664	
参加費収入	(40,800,000)	(50,393,000)	(△ 9,593,000)	
共催セミナー収入ほか	(49,739,600)	(69,918,160)	(△ 20,178,560)	
広告収入	(0)	(1,381,104)	(△ 1,381,104)	
寄付金収入	(0)	(1,000,000)	(△ 1,000,000)	
地方会関係	49,223,000	44,191,000	5,032,000	
参加費収入	(17,080,000)	(17,025,000)	(55,000)	
共催セミナー収入ほか	(23,175,000)	(17,740,000)	(5,435,000)	
広告収入	(4,858,000)	(5,123,000)	(△ 265,000)	
寄付金収入	(4,110,000)	(4,303,000)	(△ 193,000)	
編集委員会	1,137,000	1,807,000	△ 670,000	
学会誌別刷収入	(180,000)	(180,000)	(0)	和文誌6回
広告収入	(800,000)	(1,280,000)	(△ 480,000)	
著作権・印税収入	(10,000)	(200,000)	(△ 190,000)	著作権使用料
資料頒布収入	(147,000)	(147,000)	(0)	抄録集(CD-ROM)等頒布
研究開発促進委員会	1,000	3,800	△ 2,800	基金預金利息
特定資産運用収入	(1,000)	(3,800)	(△ 2,800)	
顕彰委員会	1,900	5,000	△ 3,100	
特定資産運用収入	(1,900)	(5,000)	(△ 3,100)	
教育セッション関係	2,053,600	3,225,000	△ 1,171,400	
参加費収入	(1,800,000)	(2,700,000)	(△ 900,000)	
資料頒布収入	(253,600)	(525,000)	(△ 271,400)	教育セッションWEB配信・DVD
講習会関係	9,369,000	13,460,500	△ 4,091,500	
参加費収入	(8,500,000)	(11,200,000)	(△ 2,700,000)	4回開催
資料頒布収入	(869,000)	(2,260,500)	(△ 1,391,500)	講習会WEB配信・DVD
専門医制度委員会	7,475,000	7,870,000	△ 395,000	
試験・新規認定収入	(3,080,000)	(3,620,000)	(△ 540,000)	試験受験料・認定料
更新認定収入	(3,275,000)	(3,275,000)	(0)	
資料頒布収入	(1,120,000)	(975,000)	(145,000)	専門医問題集
工学ﾌｪﾛｰ認定審査委員会	33,500	64,500	△ 31,000	
新規認定収入	(12,500)	(12,500)	(0)	
更新認定収入	(21,000)	(52,000)	(△ 31,000)	
検査士制度委員会	54,226,000	53,567,000	659,000	
試験・新規認定収入	(41,750,000)	(41,500,000)	(250,000)	試験受験料・認定料
更新認定収入	(11,900,000)	(11,875,000)	(25,000)	┗(指導検査士含む)
著作権・印税収入	(576,000)	(192,000)	(384,000)	検査士問題集印税
国際交流委員会	450	1,100	△ 650	基金預金利息
特定資産運用収入	(450)	(1,100)	(△ 650)	
WFUMB機関誌関係	760,000	630,000	130,000	@20,000円×38人
寄付金収入	0	0	0	
受取利息	14,000	38,000	△ 24,000	基金分は除く
雑収入	10,000	10,000	0	
事業活動収入計　(A)	375,301,150	405,089,664	△ 29,788,514	
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会関係	89,193,118	125,192,264	△ 35,999,146	学術集会補助金
臨時雇い賃金	(3,989,920)	(0)	(3,989,920)	2,000,000円
会計顧問料	(300,000)	(540,000)	(△ 240,000)	学術集会補助金(託児所分)
文具消耗品費	(500,000)	(535,264)	(△ 35,264)	500,000円
会場・会議費	(53,408,290)	(71,981,000)	(△ 18,572,710)	
印刷費	(7,580,050)	(3,137,000)	(4,443,050)	
通信・運搬費	(1,200,000)	(260,000)	(940,000)	
旅費交通費	(2,000,000)	(63,000)	(1,937,000)	
払込手数料	(800,000)	(0)	(800,000)	
システム運営費	(4,068,576)	(12,437,000)	(△ 8,368,424)	
租税公課	(0)	(3,000,000)	(△ 3,000,000)	
業務委託費	(10,346,282)	(28,323,000)	(△ 17,976,718)	
関連行事費	(4,000,000)	(4,916,000)	(△ 916,000)	
諸謝金	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
学術集会(本部)・委員会	542,022	600,000	△ 57,978	
臨時雇い賃金	(100,000)	(40,000)	(60,000)	
会場・会議費	(38,000)	(40,000)	(△ 2,000)	
通信・運搬費	(23,000)	(20,000)	(3,000)	
旅費交通費	(381,022)	(500,000)	(△ 118,978)	宇都宮
地方会関係	64,203,000	57,585,200	6,617,800	地方会交付金
臨時雇い賃金	(6,655,000)	(6,445,000)	(210,000)	16,162,400円
文具消耗品費	(1,840,000)	(1,605,000)	(235,000)	
会場・会議費	(29,212,000)	(21,428,000)	(7,784,000)	
印刷費	(7,729,000)	(7,884,000)	(△ 155,000)	
通信・運搬費	(1,542,000)	(1,992,000)	(△ 450,000)	
旅費交通費	(1,340,000)	(1,691,000)	(△ 351,000)	
払込手数料	(191,000)	(336,000)	(△ 145,000)	
システム運営費	(836,000)	(183,200)	(652,800)	
業務委託費	(12,301,000)	(13,195,000)	(△ 894,000)	
顕彰関係費	(804,000)	(804,000)	(0)	
関連行事費	(0)	(200,000)	(△ 200,000)	
諸謝金	(1,753,000)	(1,822,000)	(△ 69,000)	
地方会(本部)・委員会	803,000	735,000	68,000	
会場・会議費	(55,000)	(30,000)	(25,000)	
通信・運搬費	(20,000)	(5,000)	(15,000)	
システム運営費	(728,000)	(700,000)	(28,000)	
編集委員会	50,681,000	66,640,000	△ 15,959,000	
学会誌出版費	(36,000,000)	(55,000,000)	(△ 19,000,000)	
発送経費	(8,660,000)	(8,000,000)	(660,000)	
校正費	(2,520,000)	(1,500,000)	(1,020,000)	
諸謝金	(600,000)	(200,000)	(400,000)	
システム運営費	(815,000)	(400,000)	(415,000)	
会場・会議費	(114,000)	(140,000)	(△ 26,000)	
旅費交通費	(1,972,000)	(1,400,000)	(572,000)	
研究開発促進委員会	304,000	345,000	△ 41,000	研究開発促進委員会
文具消耗品費	(2,000)	(0)	(2,000)	
会場・会議費	(90,000)	(50,000)	(40,000)	
印刷費	(0)	(40,000)	(△ 40,000)	
通信・運搬費	(12,000)	(5,000)	(7,000)	
旅費交通費	(200,000)	(250,000)	(△ 50,000)	
研究開発班関係	8,000,000	9,400,000	△ 1,400,000	※研究開発班費(5開発班)
臨時雇い賃金	(379,700)	(500,000)	(△ 120,300)	
文具消耗品費	(4,427,200)	(8,200,000)	(△ 3,772,800)	
会場・会議費	(258,900)	(200,000)	(58,900)	
印刷費	(517,800)	(0)	(517,800)	
旅費交通費	(1,510,200)	(420,000)	(1,090,200)	
払込手数料	(0)	(10,000)	(△ 10,000)	
業務委託費	(906,200)	(70,000)	(836,200)	
研究会関係	2,000,000	2,000,000	0	※研究会設置費(4研究会)
臨時雇い賃金	(0)	(27,000)	(△ 27,000)	
文具消耗品費	(425,000)	(850,000)	(△ 425,000)	
会場・会議費	(510,000)	(30,000)	(480,000)	
印刷費	(760,000)	(723,000)	(37,000)	
通信・運搬費	(65,000)	(15,000)	(50,000)	
旅費交通費	(80,000)	(300,000)	(△ 220,000)	
払込手数料	(0)	(5,000)	(△ 5,000)	
システム運営費	(0)	(50,000)	(△ 50,000)	
諸謝金	(160,000)	(0)	(160,000)	
顕彰委員会	5,221,900	6,520,000	△ 1,298,100	
顕彰関係費	(4,400,000)	(5,900,000)	(△ 1,500,000)	
文具・消耗品費	(20,000)	(10,000)	(10,000)	
会場・会議費	(150,000)	(150,000)	(0)	
印刷費	(50,000)	(30,000)	(20,000)	
通信・運搬費	(50,000)	(30,000)	(20,000)	
旅費交通費	(551,900)	(400,000)	(151,900)	
用語・診断基準委員会	2,064,000	2,150,000	△ 86,000	
会費・分担金	(300,000)	(300,000)	(0)	日本乳がん検診精度管理中央機構
会場・会議費	(197,000)	(250,000)	(△ 53,000)	
通信・運搬費	(26,000)	(0)	(26,000)	
旅費交通費	(1,541,000)	(1,600,000)	(△ 59,000)	小委員会10を含む
機器及び安全に関する委員会	1,775,000	2,907,000	△ 1,132,000	
会費・分担金	(200,000)	(200,000)	(0)	日本医療安全調査機構
会場・会議費	(174,000)	(200,000)	(△ 26,000)	
通信・運搬費	(9,000)	(7,000)	(2,000)	
旅費交通費	(1,392,000)	(2,500,000)	(△ 1,108,000)	
教育委員会	588,000	565,000	23,000	教育委員会
会場・会議費	(25,000)	(60,000)	(△ 35,000)	
通信・運搬費	(5,000)	(5,000)	(0)	
旅費交通費	(558,000)	(500,000)	(58,000)	

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　　減	備　　考
教育セッション関係	1,957,000	2,945,000	△ 988,000	
頒布資料印刷費	(137,000)	(440,000)	(△ 303,000)	教育セッションWEB配信・DVD
業務委託費	(800,000)	(800,000)	(0)	
諸謝金	(600,000)	(600,000)	(0)	講師旅費を含む
会場・会議費	(0)	(800,000)	(△ 800,000)	
印刷費	(400,000)	(300,000)	(100,000)	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	(20,000)	(5,000)	(15,000)	
講習会関係	8,542,000	10,060,000	△ 1,518,000	4回開催(小規模講習会予算分離)
頒布資料印刷費	(526,000)	(1,700,000)	(△ 1,174,000)	講習会WEB配信・DVD
システム運営費	(216,000)	(360,000)	(△ 144,000)	
業務委託費	(1,600,000)	(400,000)	(1,200,000)	
諸謝金	(2,640,000)	(2,800,000)	(△ 160,000)	講師旅費を含む
会場・会議費	(2,280,000)	(3,000,000)	(△ 720,000)	
印刷費	(560,000)	(700,000)	(△ 140,000)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(120,000)	(100,000)	(20,000)	
旅費交通費	(600,000)	(1,000,000)	(△ 400,000)	
小規模講習会関係	1,500,000	0	1,500,000	小規模講習会
諸謝金	(1,100,000)	(0)	(1,100,000)	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	(100,000)	(0)	(100,000)	
会場・会議費	(120,000)	(0)	(120,000)	
通信・運搬費	(20,000)	(0)	(20,000)	
旅費交通費	(160,000)	(0)	(160,000)	
専門医制度委員会	4,506,000	8,450,000	△ 3,944,000	
頒布資料印刷費	(0)	(3,700,000)	(△ 3,700,000)	
業務委託費	(180,000)	(0)	(180,000)	専門医認定試験採点
諸謝金	(503,000)	(900,000)	(△ 397,000)	
臨時雇い賃金	(48,000)	(0)	(48,000)	
会場・会議費	(791,000)	(1,000,000)	(△ 209,000)	
印刷費	(650,000)	(900,000)	(△ 250,000)	試験問題作成ほか
通信・運搬費	(434,000)	(550,000)	(△ 116,000)	
旅費交通費	(1,900,000)	(1,400,000)	(500,000)	
工学フェロー認定審査委員会	256,000	395,000	△ 139,000	
会場・会議費	(13,000)	(15,000)	(△ 2,000)	
印刷費	(0)	(150,000)	(△ 150,000)	
通信・運搬費	(23,000)	(80,000)	(△ 57,000)	
旅費交通費	(220,000)	(150,000)	(70,000)	
検査士制度委員会	17,556,000	15,300,000	2,256,000	
システム運営費	(0)	(250,000)	(△ 250,000)	
業務委託費	(377,000)	(350,000)	(27,000)	
諸謝金	(2,445,000)	(2,000,000)	(445,000)	
臨時雇い賃金	(1,000,000)	(700,000)	(300,000)	
会場・会議費	(5,767,000)	(6,000,000)	(△ 233,000)	
印刷費	(2,693,000)	(2,200,000)	(493,000)	
通信・運搬費	(3,711,000)	(2,200,000)	(1,511,000)	
旅費交通費	(1,563,000)	(1,600,000)	(△ 37,000)	
国際交流委員会	5,653,000	7,035,000	△ 1,382,000	
奨学金	(2,400,000)	(3,600,000)	(△ 1,200,000)	2名
会費・分担金	(2,800,000)	(3,000,000)	(△ 200,000)	AFSUMB分担金
諸謝金	(120,000)	(180,000)	(△ 60,000)	
会場・会議費	(15,000)	(20,000)	(△ 5,000)	
通信・運搬費	(18,000)	(15,000)	(3,000)	
旅費交通費	(300,000)	(220,000)	(80,000)	
WFUMB機関誌関係	1,190,000	950,000	240,000	＄200*50冊
WFUMB機関誌購入費	(1,130,000)	(900,000)	(230,000)	$1=¥113
発送経費	(60,000)	(50,000)	(10,000)	
広報委員会	8,022,000	12,635,000	△ 4,613,000	
システム運営費	(8,000,000)	(12,500,000)	(△ 4,500,000)	
文具消耗品費	(22,000)	(20,000)	(2,000)	
会場・会議費	(0)	(15,000)	(△ 15,000)	
旅費交通費	(0)	(100,000)	(△ 100,000)	
企画委員会	52,630	3,000	49,630	
通信・運搬費	(52,630)	(3,000)	(49,630)	
男女共同参画委員会	372,000	283,000	89,000	
会場・会議費	(19,000)	(30,000)	(△ 11,000)	
通信・運搬費	(3,000)	(3,000)	(0)	
旅費交通費	(350,000)	(250,000)	(100,000)	
事業費計	274,981,670	332,695,464	△ 57,713,794	
管理費				
給与手当	49,855,000	48,210,000	1,645,000	
会計顧問料	864,000	864,000	0	

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　　減	備　　考
福利厚生費	514,000	660,000	△ 146,000	
法定福利費	7,891,000	7,387,000	504,000	
職員交通費	1,573,000	1,573,000	0	
事務所賃借料	19,701,000	19,701,000	0	
事務用機器賃借料	873,000	873,000	0	
備品費	160,000	160,000	0	
文具消耗品費	370,000	300,000	70,000	
光熱水料	1,142,000	1,000,000	142,000	
事務OA化費	700,000	550,000	150,000	
会場・会議費	700,000	550,000	150,000	
印刷費	1,532,000	1,800,000	△ 268,000	
通信・運搬費	3,540,000	3,000,000	540,000	
旅費交通費	3,690,000	3,000,000	690,000	理事会等
保険料	152,000	152,000	0	役員賠償責任保険・火災保険
租税公課	2,887,000	2,650,000	237,000	
払込手数料	1,932,000	1,917,000	15,000	
システム運営費	450,000	102,000	348,000	
会費・分担金	233,000	521,000	△ 288,000	日本医学会、公益法人協会ほか
業務委託費	521,000	0	521,000	
雑費	429,000	667,000	△ 238,000	
保険委員会	743,880	755,000	△ 11,120	
会費・分担金	(600,000)	(600,000)	(0)	内保連、外保連
会場・会議費	(58,880)	(20,000)	(38,880)	
通信・運搬費	(5,000)	(35,000)	(△ 30,000)	
旅費交通費	(80,000)	(100,000)	(△ 20,000)	
倫理委員会	0	40,000	△ 40,000	
会場・会議費	(0)	(10,000)	(△ 10,000)	
旅費交通費	(0)	(30,000)	(△ 30,000)	
利益相反委員会	315,600	28,000	287,600	
会場・会議費	(15,600)	(8,000)	(7,600)	
旅費交通費	(300,000)	(20,000)	(280,000)	
規約関係	5,000	5,000	0	
通信・運搬費	(5,000)	(5,000)	(0)	
選挙関係	1,846,000	29,200	1,816,800	
会場・会議費	(40,000)	(0)	(40,000)	
印刷費	(432,000)	(0)	(432,000)	
通信・運搬費	(970,000)	(29,200)	(940,800)	
旅費交通費	(80,000)	(0)	(80,000)	
システム運営費	(54,000)	(0)	(54,000)	
業務委託費	(270,000)	(0)	(270,000)	
管理費計	102,619,480	96,494,200	6,125,280	
事業活動支出計　(B)	377,601,150	429,189,664	△ 51,588,514	
事業活動収支差額　(C)=(A)-(B)	△ 2,300,000	△ 24,100,000	21,800,000	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定預金取崩収入	6,200,000	25,000,000	△ 18,800,000	
学術奨励基金取崩収入	( )	(8,000,000)	(△ 8,000,000)	
システム関連基金取崩収入	(0)	(10,000,000)	(△ 10,000,000)	
松尾賞基金取崩収入	(600,000)	(1,000,000)	(△ 400,000)	
研究会発班設置基金取崩収入	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
伊東賞基金取崩収入	(600,000)	(1,000,000)	(△ 400,000)	
事務所整備基金取崩収入	( )	( )	(0)	
投資活動収入計　(D)	6,200,000	25,000,000	△ 18,800,000	
2. 投資活動支出				
特定預金繰入支出	3,900,000	900,000	3,000,000	
退職給付引当預金支出	(900,000)	(900,000)	(0)	
学術奨励基金組入支出	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)	
システム関連基金組入支出	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	
投資活動支出計　(E)	3,900,000	900,000	3,000,000	
投資活動収支差額　(F)=(D)-(E)	2,300,000	24,100,000	△ 21,800,000	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1. 財務活動収入			0	
財務活動収入計　(G)	0	0	0	
2. 財務活動支出			0	
財務活動支出計　(H)	0	0	0	
財務活動収支差額　(I)=(G)-(H)	0	0	0	
当期収支差額　(K)=(C)+(F)+(I)	0	0	0	
前期繰越収支差額　(L)	52,146,414	0	52,146,414	
次期繰越収支差額　(K)+(L)	52,146,414	0	52,146,414	

公益社団法人収支予算内訳書(損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計		収益事業等会計小計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1	資格認定事業	会員相互補助事業				
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用収入	0	0	0	0	3,600	0	3,600
特定資産運用収入	3,350	0	0	0	0	0	3,350
入会金収入	665,000	0	0	0	665,000	0	1,330,000
会費収入	79,561,750	0	0	0	79,561,750	0	159,123,500
参加費収入	68,180,000	0	0	0	0	0	68,180,000
共催セミナー収入ほか	72,914,600	0	0	0	0	0	72,914,600
広告収入	5,658,000	0	0	0	0	0	5,658,000
試験・新規認定収入	0	44,842,500	0	44,842,500	0	0	44,842,500
更新認定収入	0	15,196,000	0	15,196,000	0	0	15,196,000
学会誌別刷収入	180,000	0	0	0	0	0	180,000
資料頒布収入	3,149,600	―	0	0	0	0	3,149,600
著作権・印税収入	586,000	―	0	0	0	0	586,000
寄付金収入	4,110,000	0	0	0	0	0	4,110,000
補助金・助成金収入	0	0	0	0	0	0	0
受取利息収入	0	0	0	0	14,000	0	14,000
雑収入	0	0	0	0	10,000	0	10,000
経常収益計	235,008,300	60,038,500	0	60,038,500	80,254,350	0	375,301,150
(2)経常費用							
事業費							
学会誌出版費	36,000,000	0	0	0			36,000,000
発送経費	8,720,000	0	0	0			8,720,000
校正費	2,520,000	0	0	0			2,520,000
表彰関係費	5,204,000	0	0	0			5,204,000
奨学金	2,400,000	0	0	0			2,400,000
給与手当	21,789,642	8,257,128	1,146,823	9,403,951			31,193,593
臨時雇い賃金	11,224,620	1,048,000	0	1,048,000			12,272,620
会計顧問料	300,000	0	0	0			300,000
法定福利費	3,748,225	1,420,380	197,275	1,617,655			5,365,880
職員交通費	747,175	283,140	39,325	322,465			1,069,640
事務所賃借料	9,357,975	3,546,180	492,525	4,038,705			13,396,680
備品費	0	0	0	0			0
文具消耗品費	7,236,200	0	0	0			7,236,200
光熱水料	542,450	205,560	28,550	234,110			776,560
会場・会議費	86,647,190	6,571,000	19,000	6,590,000			93,237,190
印刷費	17,596,850	3,343,000	0	3,343,000			20,939,850
通信・運搬費	4,811,500	4,805,200	144,130	4,949,330			9,760,830
旅費・交通費	12,586,122	3,683,000	350,000	4,033,000			16,619,122
頒布資料印刷費	663,000	0	0	0			663,000
WFUMB機関誌購入費	1,130,000	0	0	0			1,130,000
払込手数料	991,000	0	0	0			991,000
システム運営費	14,663,576	0	0	0			14,663,576
租税公課	1,226,975	505,225	0	505,225			1,732,200
業務委託費	25,953,482	557,000	0	557,000			26,510,482
会費・分担金	3,300,000	0	0	0			3,300,000
関連行事費	4,000,000	0	0	0			4,000,000
諸謝金	7,973,000	2,948,000	0	2,948,000			10,921,000
賞与引当金繰入額	1,891,483	716,772	99,552	816,324			2,707,807
退職給付費用	164,952	62,507	8,682	71,189			236,141
減価償却費	212,055	12,147	1,687	13,834			225,889
事業費計	293,601,472	37,964,239	2,527,549	40,491,788	0	0	334,093,260
管理費							
給与手当	0			0	14,679,340		14,679,340
会計顧問料	0			0	864,000		864,000
福利厚生費	0			0	514,000		514,000
法定福利費	0			0	2,525,120		2,525,120
職員交通費	0			0	503,360		503,360
事務所賃借料	0			0	6,304,320		6,304,320
事務用機器賃借料	0			0	873,000		873,000
備品費	0			0	160,000		160,000
文具消耗品費	0			0	370,000		370,000
光熱水料	0			0	365,440		365,440
事務OA化費	0			0	700,000		700,000
会場・会議費	0			0	814,480		814,480
印刷費	0			0	1,964,000		1,964,000
通信・運搬費	0			0	2,112,800		2,112,800
旅費交通費	0			0	4,150,000		4,150,000
租税公課	0			0	1,154,800		1,154,800
払込手数料	0			0	1,932,000		1,932,000
システム運営費	0			0	504,000		504,000
会費・分担金	0			0	833,000		833,000
保険料	0			0	152,000		152,000
業務委託費	0			0	791,000		791,000
雑費	0			0	429,000		429,000
賞与引当金繰入額	0			0	1,274,260		1,274,260
退職給付費用	0			0	111,119		111,119
減価償却費	0			0	21,595		21,595
管理費計	0			0	44,102,634	0	44,102,634
経常費用計	293,601,472	37,964,239	2,527,549	40,491,788	44,102,634	0	378,195,894
当期経常増減額	△ 58,593,172	22,074,261	△ 2,527,549	19,546,712	36,151,716		△ 2,894,744
2.経常外増減の部	0						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 58,593,172	22,074,261	△ 2,527,549	19,546,712	36,151,716	0	△ 2,894,744
一般正味財産期首残高	148,827,774			15,146,614	31,947,943		195,922,331
一般正味財産期末残高	90,234,602			34,693,326	68,099,659		193,027,587

（注）資金調達及び設備投資の見込みについて

1．資金調達の見込みについて

当年度における借り入れの予定　・・・　なし

2．設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定　・・・　なし

（資料６）

会費滞納による会員資格喪失者

（平成29年3月31日）

177名

内訳	正 会 員	115名
	シニア会員	5名
	準 会 員	57名
	学生会員	0名

（資料７）

名　誉　会　員　推　薦

本学会名誉会員規則第4条に照らし、以下の方を推薦する。

1.　竹中（タケナカ）　克（カツ）　氏

2.　Seung（ソングッ） Hyup（ヒップ） Kim（キム） 氏

功　労　会　員　推　薦

本学会功労会員規則第4条に照らし、以下の方を推薦する。

1.　岩瀬正嗣（イワセ マサツグ）　氏

2.　加藤保之（カトウ ヤスユキ）　氏

3.　渡辺五朗（ワタナベ ゴロウ）　氏

4.　平田健一郎（ヒラタ ケンイチロウ）　氏

5.　三神大世（ミカミ タイセイ）　氏

第19回特別学会賞

田 中 幸 子
（大阪がん循環器病予防センター）

第16回松尾賞

該当者なし

論 文 賞

第31回菊池賞

Enhancing effect of phase coherence factor for improvement of spatial resolution in ultrasonic imaging
(J Med Ultrasonics Vo.43, No.1)
Hideyuki Hasegawa
(Graduate School of Science and Engineering for Research, University of Toyama)

第12回伊東賞

脂肪肝実質に出現する“簾状エコー”の発生機序に関する考察 （超音波医学 Vol.43, No.5)
神 山 直 久[1], 住 野 泰 清[2], 丸 山 憲 一[3], 松 清　靖[2], 和久井紀貴[2], 篠 原 正 夫[2]
([1]GEヘルスケア超音波製品開発部, [2]東邦大学医療センター大森病院消化器内科, [3]東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部)

Associations between increased renal resistive index and cardiovascular events
Kaoru Komuro[1], Noriko Yokoyama[2], Misaki Shibuya[2], Kazuyuki Soutome[2], Masanori Hirose[1], Kazuya Yonezawa[3], Teisuke Anzai[1] (J Med Ultrasonics Vo.43, No.2)
([1]Department of CardiologyNational Hospital Organization Hakodate HospitalHakodateJapan [2]Clinical LaboratoryNational Hospital Organization Hakodate HospitalHakodateJapan [3]Department of Clinical ResearchNational Hospital Organization Hakodate HospitalHakodateJapan)

第17回技術賞

3D RV Tracking
阿 部 康 彦
（東芝メディカルシステムズ）

3D Sim-Navigator ＜NavigationとSimulationの融合＞
荒 井　修
（日立製作所）

第6回新人賞

[北海道地方会]
第46回北海道地方会学術集会発表【基礎】
電界誘起法により発生した治療用微小気泡の安定化の試み
常世　晶
（北海道大学大学院情報科学研究科）

[東北地方会]
第51回東北地方会学術集会発表【消化器】
慢性肝疾患の線維化評価におけるShear Wave Elastographyの有用性 -M2BPGiの比較と複合指標の検証-
阿部珠美
（岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野）

[関東甲信越地方会]
第28回関東甲信越地方会学術集会発表【循環器】
一酸化炭素中毒による心筋障害の検出に左室長軸方向ストレインが有用であった一例
飯岡勇人
（筑波大学附属病院循環器内科）

[中部地方会]
第37回中部地方会学術集会発表【消化器】
急性胆嚢炎・肝膿瘍の治療中に腹部超音波検査で発見された胆嚢癌の1例
山本崇文
（豊橋市民病院消化器内科）

[関西地方会]
第43回関西地方会学術集会発表【消化器】
腺扁平上皮癌と乳頭状腺癌の異なる組織像を画像で描出し得た胆嚢癌の一例
松井由実
（奈良県立医科大学放射線科・IVR センター）

[中国地方会]
第52回中国地方会学術集会発表【循環器】
Calcified amorphous tumorとの鑑別を要した石灰化結節を伴う感染性心内膜炎の1例
坂本考弘
（県立広島病院消化器内科）

[四国地方会]
第26回四国地方会学術集会発表【産婦人科】
新しい3D超音波を用いて診断した胞状奇胎の2例
山本健太
（香川大学医学部周産期学婦人科学）

[九州地方会]
第26回九州地方会学術集会発表【消化器】
主膵管型膵管内乳頭粘液性腫瘍で長期経過観察中に切除しえた膵管上皮内癌の一例
田中利幸
（福岡大学筑紫病院消化器内科）

【顕彰委員会】
委員長　椎名　毅

副委員長　飯島尋子

委　員
（基　礎）秋山いわき　長谷川英之　蜂屋弘之
（体　表）谷口信行　安田秀光
（循環器）中谷　敏　林　英宰
（消化器）畠　二郎　森　秀明
（泌尿器）棚橋善克　千葉　裕
（産婦人科）馬場一憲　松岡　隆
以上15名